

○ 広報まえばし 2023 10



アートがめぶく。まち

○ 広報まえばし 令和5年10月号 (毎月1日発行)

発行：前橋市役所 〒371-8601 大手町二丁目12-1

編集：総務部秘書広報課 No.1703



前橋のまちかどから

青柳町：秋空の下子どもたちの笑い声



42回目となる青柳町運動会を、9月10日に南橋中校庭で4年ぶりに開催しました。町内の上組、下組、西組の3チームに分かれ、子どもから大人まで大勢の人たちが参加。交流や親睦を図りながら、子ども綱引きや玉入れなど各競技に声援を送っていました。当日は朝から曇り空でしたが、競技が始まる頃には秋空が広がり、参加者は久しぶりの町内の運動会を楽しみました。

前橋市シルバー人材センター会員募集中！



子ども園で園児の元気にぎやかな声を聞きながら掃除をしています。



市役所の駐車場係です。3～4人のグループで手分けをしての仕事です。



厳肅な雰囲気、四季折々の景観を感じながらお寺の清掃をしています。

(公社)前橋市シルバー人材センター

〒371-0846 前橋市元総社町2-20-6

☎ 027-254-5022

☎ お電話の掛け違いにご注意ください

入会説明会

10月10日(火)
・24日(火)

お電話にてご予約を受付しております

いずれも
午後1時30分～1時間程度

要予約



庭木1本から承ります！

庭木1本より明瞭料金 土日でもOKです
トイレはお借りしません お茶はご遠慮します

広報まえばし をご覧の方に

生垣 剪定 先着10名のみ (税込)
長さ1m×高さ2m 通常2,200円を **1,100円!**

1本からの
お庭サービス **ガーデンエクスプレス**

【前橋南店】前橋市駒形町446 【前橋北店】前橋市鼻毛石町1742
【安中店】安中市原市3465-18 営業時間 9:00～17:00

☎ **0120-61-4128**



お見積り・お問い合わせは ☎ お電話 もしくは 2次元コード から

広告内容に関する質問については、広告スポンサーに直接お問い合わせください。



○ 広報まえばし 10

最新情報は本市ホームページなどで確認してください。

4 … 特集

アートがめぶく。まち

12… 前橋版電子地域通貨
めぶくPayを開始

15… コロナ前と同規模で
10月7日・8日は前橋まつり

17… 身近なことから始めて
10月は食品ロス削減月間

18… 色合いや香りで
秋バラに癒されて

20… 令和4年度決算のお知らせ

22… HEADLINE

24… いきいきまえばし人・めぐりチャンネル

25… クローズアップ

26… お知らせ

30 催し

33 募集、スポーツ

34 講座・教室

36 事業者向け

38 子育て世代

39 シニア世代

40 健康

42 休日当番医

今月のお知らせ



本市の人口 (8月末日現在)
人口：33万227人 (-24)
世帯数：15万4,486世帯 (+62)
※ () 内は前月比を表しています。



今月の納税
固 収納課 ☎027-898-5857
固定資産税・都市計画税・国民健康
保険税3期=10月2日(月)まで
市県民税3期・国民健康保険税4期=
10月31日(火)まで



納期一覧

●夜間・日曜納税相談窓口
10月10日(火) 17時15分～19時30分
10月29日(日) 8時30分～12時
場 市役所収納課



年間予定表

萩原明太郎記念・水と緑と詩のまち
前橋文学館



今月の表紙

まえばしギャラリーで前橋文学館長・萩原朔美(写真左)とアーツ前橋特別館長・南條史生(写真右)のインタビューを実施。蜷川実花さんの《残照/Eternity in a Moment》の前で撮影しました。なお、本会場での展示は終了しています。インタビューの様子は本紙4ページをご覧ください。

取材ノート

出張前橋文学館で市内幼稚園へ。「館長さん」という子どもたちの元気な呼びかけで、前橋文学館長・萩原朔美とたこさんのおはなしや主宰・田子智代さんによる読み聞かせが始まると興味津々。最後には子どもたちが幼稚園のイベントで踊った音頭を披露してくれました。(小瀬)

大切なお知らせ

10月20日は前橋市民リサイクルの日 リサイクルでごみゼロへ

☎清掃施設課 ☎027-223-5300

大渡町にあるペットボトル選別処理施設では、集積場に出されたペットボトルをリサイクルしています。集められた袋の中からは、違反ごみがたくさん見つかっています。ペットボトルを正しく出すことで、ごみの減量とリサイクルに協力をお願いします。

ごみの違反例

例1

ペットボトルのほかにプラ容器や缶、ビンが混在。これらのごみは職員が手作業で取り除きます。



例2

包丁がそのままの状態が入っていました。職員が手作業で仕分けをするため、けがをすることがあります(かみそりや注射器、注射針の捨て方にも注意してください)。



例3

家庭で使用した廃油。施設の作業中に漏れ出てしまった場合、選別処理施設の清掃や修理が必要になることがあります。



本市でのペットボトルの正しい出し方

- 飲み残しなど、ペットボトルの中に何もいない状態にする(汚い場合は軽くすすぐ)。
- キャップを取り、ラベルを剥がす。
- 取ったキャップと剥がしたラベルはプラ容器の日に出す。
- キャップとラベルを取ったペットボトルは、資源の日か地区によってはペットボトルの日、ペットボトルだけを指定ごみ袋に入れて出して出す。

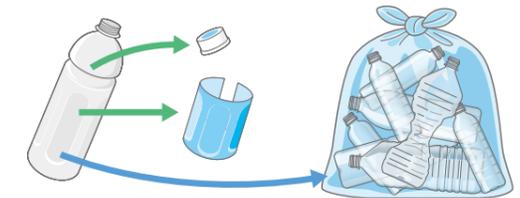
キャップとラベルはプラ容器



縦につぶす 横につぶす

注意

- ペットボトルの中にたばこの吸い殻や油などを絶対に入れないでください。
- 油污れなど汚れが取れないペットボトルはリサイクルできません。可燃ごみの日に出してください。



ペットボトルだけで指定袋へ

さまざまな媒体で市政情報発信中!



ホームページ



X(旧Twitter)



Instagram



YouTube



LINE



ひろメール



カタポケ

アートがめぶく。まち

前橋文学館 027-235-8011
 アーツ前橋 027-230-1144



アーツ前橋特別館長

南條 史生

前橋文学館長

萩原 朔美

中心市街地に位置する前橋文学館は9月3日に開館30周年、アーツ前橋は10月26日(木)に開館10周年を迎えます。

本市は「水と緑と詩のまち」とうたわれるとおり、萩原朔太郎をはじめ、高橋元吉や萩原恭次郎のほか多くの詩人を輩出。

「近代詩のふるさと」といわれています。前橋文学館は、これらの詩人をはじめとした文学者たちの資料を展示し、常設展のほか年間を通して企画展も多く開催しています。

また、アーツ前橋は、商業施設を改装した美術館として開館して以来、市民とアーティストによる文化芸術活動の拠点として、多くの展覧会と地域アートプロジェクトを実施。5月には特別館長と館長を新しく迎え、今回10周年を記念した企画展を開催します。

節目の年を迎えた前橋文学館長とアーツ前橋特別館長にワカモノ記者がインタビュー。二人のアートに対する思いを聞きま

した。

Q 中心街の変化をどのように感じますか

萩原 私が就任した頃と比べて相当変わってきていると感じています。それは点の変化で、その点同士が線で結びついて、互いに刺激し合っているような状況。白井屋ホテルや馬場川、広瀬川は昔の物語を壊さずに生かしながら、形状を残して変化させているように感じています。

南條 アーケード街を最初に見た時、傾斜と幅の広さに特徴があると思いました。前橋特有の空気感があった、歩いた感覚が独特なものがあるなという印象です。

萩原 両館とも建物自体が求愛して、いつでも人を迎えるような、デザイン的に一目で分かる入口にしたいですね。今後、アーツ前橋という表情を見せるデザイン形状に変えるべきだし、前橋文学館も内容に即したデザインに変えるべきだと思います。

南條 将来的には、使い勝手のいい、開かれた美術館を作るべきだと思います。これは皆さんにも賛同してほしいです。文学館とは今後、自身がつながった企画が作れたら面白いなと思います。言葉を使う詩というの、文化にとって一番重要。そう考えると文学館と美術館は内容的につながっていますよ。

萩原 知らないことは知らないまま、一生が終わってしまいます。「詩なんてわからない」という人にとって、たった一行のフレーズの詩がびったり自分に合って、人生を変えるかもしれない。だから、知るきっかけを作るために、文学館の外の壁に詩を書いたり、レンガに詩を刻んだりしています。そのように、門戸を広げて美しい言葉と出合うチャンスを与えるのが文学館の仕事ではないかと思っています。

Q 前橋文学館は開館30周年、アーツ前橋は10周年。節目の年を迎えているのは

南條 誰にとってもアートに興味深いわけではありません。しかし、今まで興味なかったけれど、興味を持つてくれる人が出てくるかもしれません。その人のために何ができるかだと思います。なぜ美術館に入っ



萩原 30年の歴史を振り返っても、新たな夢を見ることはできません。30周年は今後の30年を考えるとだと思えます。今後目指すのはメタバース文学館。世界中からアクセスできる文学館を、前橋が

たかだかと思っています。なぜ美術館に入っ

ワカモノ記者編集後記

今回のインタビューを通じて、中心街の今後のあり方や方向性が理解できた気がします。中心街がたくさんの人に愛される街になっていけるように、私もワカモノ記者としての役目を果たしたいと思えます。(勅使河原)



文・ワカモノ記者・勅使河原花葉



インタビューの様子は
 本市公式YouTubeで
 公開しています。

一語一語の凝縮力が評価
萩原朔太郎賞は杉本真維子さん

第31回萩原朔太郎賞は、杉本真維子さんの『皆神山』に決定しました。その他の最終候補（刊行順）＝『源流のある町』草間小鳥子（七月堂）、『シー』水沢なお（思潮社）、『パラレルワールドのようなもの』文月悠光（思潮社）、『青草と光線』暁方ミセイ（七月堂）、『濃厚な虹を跨ぐ』巻上公一（左右社）

● 贈呈式・記念イベント

賞の贈呈や選評、杉本真維子さんの記念講演などを開催します。

時 10月28日(土)13時30分

場 前橋文学館

対 一般、先着70人

申 10月2日(月)から同館へ



萩原朔太郎賞受賞の知らせをいただき、大変うれしく思っています。朔太郎の「詩とは感情の神経を掴んだものである」という言葉に強く共感しています。憧れの詩人の背中を追いながら、張り巡らされた神経から人間やこの世のありようを掴んでいきたいと思います。



杉本真維子さん
プロフィール
昭和48年長野県生まれ。学習院大文学部哲学科卒。『袖口の動物』で第58回H氏賞、『裾花』で第45回高見順賞を受賞。

音楽で
朔太郎の世界に触れて

郷土の詩人・萩原朔太郎がこよなく愛したマンドリン。これにちなみ「マンドリンのまち前橋～朔太郎音楽祭2023」を開催します。

● マンドリンオーケストラ演奏会

青山忠さん指揮によるマンドリンオーケストラ演奏や前橋文学館長・萩原朔美監修による朔太郎詩の朗読を実施します。

時 10月22日(日)14時

場 昌賢学園まえばしホール大ホール

対 一般、1,200人



● 同時期開催「前橋原風景写真展」

写真家の井上道男が撮影した昭和30年代の前橋の姿をパネルで展示します。

時 10月19日(木)～22日(日)、10時～17時

場 昌賢学園まえばしホール小展示ホール



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち
前橋文学館

☎ 前橋文学館 ☎027-235-8011

前橋文学館は9月3日に開館30周年を迎えました。記念イベントでは、リーディングシアターやマンドリンの演奏、萩原朔太郎をテーマに音楽で詩を表現したコンサートを開催しました。

また、市内こども園・幼稚園などを対象に、館長らが読み聞かせをする「出張前橋文学館」を随時開催中。本市出身の絵本作家・野村たかあきさんの作品を中心に、地域色のある絵本や紙芝居で、文学の面白さを伝えます。



文学に出合えるまち
前橋文学館開館30周年

Interview

前橋文学館長・萩原 朔美

出張前橋文学館
文字との出会いを
子どもたちに

出張前橋文学館は文学の入門編のようなもの。文字と出会い、文字を組み合わせると物語ができていく。それを体験する場を提供する役割を担っているのが前橋文学館。これが子どもたちにとって文学との出会いのきっかけとなり、本を読むことは面白いと知ってもらえたらうれしいです。



萩原 朔美

プロフィール
映像作家、エッセイスト。多摩美術大名誉教授、金沢美術工業大客員教授。母は小説家・萩原葉子、母方の祖父は萩原朔太郎。昭和42年、寺山修司主宰の演劇実験室・天井桟敷の立ち上げに参加、俳優・演出家として活躍。昭和50年、月刊誌「ビックリハウス」をバルコ出版より創刊し、初代編集長を務める。平成28年4月より前橋文学館長、本年7月1日には前橋市文化活動戦略顧問に就任した。

現在
開催中の
企画展

空ちう 虹になれ—生誕130年記念高橋元吉展

時 12月3日(日)まで(水曜休館)

新収蔵資料展「朔太郎を刺繍す ティム・サトミ」

時 12月24日(日)まで(水曜休館)

¥500円(高校生以下、障害者手帳などを持っている人とその介護者1人)

● 観覧無料

10月7日(土)・8日(日)の前橋まつりと28日(土)の群馬県民の日には観覧料が無料です。





Event Program イベントプログラム

申込方法など詳しくは同館ホームページをご覧ください。

- 1 マームとジブシー 演劇公演《瞬く暇のあいだに漂う》**
 スズランの新館3階が劇場空間に変容。
 10月28日(土)・29日(日)、12月23日(土)・24日(日)
 会場 スズラン前橋店 新館3階
- 2 村田峰紀 路上パフォーマンス《Neck Live》**
 「手も足も出ない」状態で描き出す、渾身の風景スケッチ。
 10月14日(土)、11月3日(金)・4日(土)・5日(日)
 会場 中央通り商店街
- 3 木原共 ARワークショップ《sings of change》**
 ARを駆使して「あり得るかも知れない未来」を問いかける未来授業。
 11月25日(土)
 会場 中央通り商店街
- 4 石多未知行 映像ワークショップ《A horizontal line》**
 一本の線から想像力を解き放つプロジェクションマッピング体験教室。
 来年1月20日(土)
 会場 アーツ前橋
- 5 関口光太郎 公開制作《辻辻モンスターズ》**
 街区の交差点「辻」に出現するガムテープの巨人や恐竜と遊ぼう。
 11月11日(土)・25日(土)
 会場 市内各所
- 6 キュレーターによる街なか作品解説ツアー**
 本展のキュレーターチームがアートを通して見た本市の魅力を案内。
 期間中の隔週日曜、11時～12時30分
 会場 まえばしギャラリー、HOWZEビル、スズラン前橋店、中央通り商店街ほか
- 7 周辺の現代建築と白井屋ホテルのartをめぐるツアー**
 アートホテルに展示された現代アートコレクションを特別公開。
 期間中の隔週火曜、13時～14時
 会場 白井屋ホテル敷地内

HOWZE ビル

入口にある彫刻の形状から「グーチョキパービル」と呼ばれる7階建てビル。長らく空いていたこのビルを、3フロアを特設会場として活用します。



WOWの展示予定作品

県庁昭和庁舎

プロジェクションマッピングの第一人者・石多未知行さんがプロデュースする、県庁昭和庁舎の全面を使った大規模なプロジェクションマッピングを実施します。
 10月27日(金)～29日(日)
 会場 県庁昭和庁舎(大手町一丁目)

中央通り商店街

詳しくは本紙11ページをご覧ください。

アーツ前橋開館10周年 美術館からまちなかへ広がるアート



問 アーツ前橋 ☎027-230-1144

アーツ前橋は平成25年10月に開館し、今年で10周年を迎えます。本記念展は、これまで市民と共に歩んできたアーツ前橋の文化芸術活動を土台に、街とミュージアムの「次の10年」に向けた新たな協働を開くプログラム。アーツ前橋をメイン会場に、再開発が進む周辺の施設やコミュニティと連携して、空きビルやテナントを活用したデジタルアートや演劇公演のほか、プロジェクションマッピング、子どもたちとアーティストによる野外彫刻の共同制作など、多彩なアート活動を展開します。

開館10周年記念展 ニューホライズン 歴史から未来へ 10月14日(土)～来年2月12日(月)

会場 アーツ前橋、白井屋ホテル(本町二丁目)、まえばしギャラリー(千代田町五丁目)、HOWZEビル(千代田町四丁目)、スズラン前橋店(千代田町二丁目)ほか
 入館料・作品鑑賞パスポート=〈一般〉1,500円〈学生・65歳以上・団体(10人以上)〉1,000円(高校生以下、障害者手帳などを持っている人とその介助者1人、第2・第4火曜は大学生・専門学生・短大生は無料)
 ※アーツ前橋1階チケットカウンターで購入できます。最新情報は同館ホームページをご覧ください。

アーツ前橋

6つのギャラリーを使い17組のアーティストの作品を展示。レフィーク・アナドールなど現代アートの開拓者たちの作品やアートファンなら誰もが知る巨匠たちに加え、日本のアートシーンで台頭する若手ペインター、アーツ前橋のユニークな空間を生かした彫刻作品や展示空間を展開します。



レフィーク・アナドール《Living Paintings Immersive Editions: Artificial Realities: Winds of LA / Pacific Ocean / California Landscapes.》
 撮影: Joshua White Courtesy Jeffrey Deitch, New York and Los Angeles.



ザドック・ベン・デイヴィッド《People I Saw But Never Met》



山口歴《MÖBIUS NO.17》
 撮影: © 2021 浦野航気 © 2021 MEGURU YAMAGUCHI, GOLD WOOD ART WORKS



武田鉄平《絵画のための絵画 044》



南條 史生

プロフィール
 昭和47年慶應義塾大経済学部、昭和52年同大文学部哲学科美学美術史学専攻卒業。国際交流基金などを経て平成18年森美術館館長、令和2年同館特別顧問、ヴェニスビエンナーレ日本館や台北ビエンナーレ、シンガポールビエンナーレ、茨城県北芸術祭などの国際展で総合ディレクターを歴任。4月1日に前橋市文化芸術戦略顧問、5月1日にはアーツ前橋特別館長に就任した。

白井屋ホテル

建築表現だけでなく良質なアートに触れられるスポットとして注目を集める両施設。本展開催に合わせて展示作品が追加・公開されます。



白井屋ホテル ©Shinya Kigure

まえばしギャラリー



まえばしギャラリー ©Shinya Kigure



WOW 《Refraction》

まちなかに美術館や文学館があること



下、この地域のプレイヤーとして、そして内と外をつなぐ橋渡し役として奔走しています。
2人に美術館や文学館がある意味を語ってもらいました。

大橋 アーツ前橋は開館当初から中心商店街と密接に関わっています。5周年の時には、まちなかを会場にしてほしいとお願いし、商店や路上などで企画展が実施されました。10周年記念展「ニューホライズン」もまちなかと一緒にという

スタンスで楽しんでいます。ハワイ出身の作家の巨大な岩をアーケードに吊るす展示はインパクトがありますね。商店街の皆が楽しみにしています。

橋本 アーツ前橋の開館は、僕がまちなかに関わるきっかけの一つでもありました。大橋さんをはじめ、さまざまな人が取り組んできたまちなかのまちづくりでは、異なるコミュニティが緩くつながっている

中央通り商店街に店を構え、開館前からアーツ前橋に関わってきた前橋中心商店街協同組合副理事長の大橋さん。アーツ前橋が招聘したアーティストにとって、父のような存在であることも。そんな付き合いができるのも前橋だからこそという。
「まちなかの変化の起点はアーツ前橋です」と力を込める橋本さんは、前橋ビジョン「めぶく。」の

という特徴があります。アートをしている人と商店街で商売をしている人という、全く異なる分野の人が近所に住む友達のようにつながっています。このコミュニティは、アーツ前橋開館後の10年間で築き上げてきたものだと思います。
「ニューホライズン」では、アーツ前橋が10年間で取り組んできたことを体現するような企画になるのではと期待しています。一部のエリアや使いやすい場所だけでなく、フラットな目でまちなか全体を見渡して場所を選定してもらっています。

大橋 アーティストと友達になって話をすると、いろいろな気付きがあります。コロナ前は頻繁にアーティスト・イン・レジデンスが実施されていました。国内外の作家が数カ月間滞在し、地域の人と触れ合って作品制作に生かすという事業です。仲の良い学芸員が家の前に住んでいて、海外からアーティストが来ると、我が家でのパーティーが恒例になっていました。私だけではなく家族皆が片言の英語でやり取りします。何気ない会話が非常に面白く感じました。東京だったのではないのでしょうか。前橋の近い関

係性だからこそだと感じています。
橋本 僕らはこの地域のプレイヤーとして、普段アートや文学に目を向けない人たちに対する場所づくりに取り組んできました。その一つが前橋めぶくフェスです。通常のイベントやフェスは、おいしい食べ物や丁寧な作られたものが並びますが、めぶくフェスはそこにアートを取り入れました。前橋ビジョン「めぶく。」ができてから、美術館や文学館が近くに存在しているという価値を多くの人に感じてほしいと考えるようになりました。

大橋 すごい勢いでまちなかは変わっています。中央通り商店街だけでも、紹介する空き店舗がないくらい新しい店が次から次へとできています。馬場川通りの改修も来年2月に完成します。
アーツ前橋を起点にまちなかを回遊することで、まちなかの新しい動きを感じられると思います。商店街は、新しい店と老舗が一体となった面白さがあります。人情に厚い商店街なので、ふらっといろいろな店に入ったり、食事を楽しんだり、まちなかで多くの時間を過ごしてほしいです。
橋本 前橋は今、チャレンジに溢れていると思います。小さな商店の

Interview — 演劇団体・マームとジブシー主宰・藤田 貴大さん(本市生まれ)

コロナ禍による規制や配信サービスの普及により、映画や演劇などのエンタメはその楽しみ方や存在意義について、大きな変革の時を迎えています。そんな現代だからこそ「見る」「聞く」といった受動的なものだけではなく、「体験する」場を作りたいと思っています。エンタメを高尚なものではなく、通り掛かったお店に立ち寄りような感覚で楽しんでもらいたいです。今回の関

連ワークショップ「地図を描く」を通して、前橋に住む10代のリアルな声を聞きながら、自身もインスピレーションを受けました。これを10周年記念展の作品にも生かしていきたいです。
文：ワカモノ記者・蜂須 理子



中央通り商店街

4組のアーティストが中央通り商店街を起点に、アーケード街を活動拠点とする地元クリエイターや百貨店とアートプロジェクトを協働で実施します。



アンドリュー・ピンクリー 《Stone Cloud》



マームとジブシー 《Light house》撮影：岡本尚文



ワークショップ「地図を描く」

ワカモノ記者編集後記

時に悩みながら、時に和気あいあいと笑いながら課題に向き合う高校生の皆さんと、その姿を優しく見守る藤田さんの姿に、地図と地図が「体験」のボタンを通してつながり合う瞬間を感じました。(蜂須)



今回特集した前橋文学館とアーツ前橋。市民の皆さんの中には、まだ一度も両施設に訪れたことがない人もいるかもしれません。インタビュ（本紙5ページ）にもあったように、文学や美術を敬遠しがちな人も、一度経験し触れてみることで、何かが変わるかもしれません。まちなかに広がる点と点が線で結び付き、刺激あるまちなかがめぶいています。

市役所で働く 任期付職員を募集します

☎職員課 ☎027-898-6503

来年4月1日付で採用予定の任期付職員（フルタイム）と任期付短時間勤務職員採用試験を下表のとおり実施します。試験案内や申し込みなど詳しくは本市ホームページからご覧ください。



第1次試験日＝11月19日(日)

試験案内の配布＝10月2日(月)～11月3日(金)

☎10月10日(火)～11月3日(金)に申し込みフォームで

試験区分	週の勤務時間	任期	採用予定数
学芸員（文学・文化史）	38.75時間（フルタイム）	5年	2人
学芸員（近現代美術）			1人
保健師	31時間（短時間）	3年	各3人
心理士			2人
介護認定調査員			2人
診療放射線技師			各1人
管理栄養士			各1人

新型コロナワクチン 接種のお知らせ

☎市ワクチン接種専用ダイヤル ☎0570-0567-02（全日8時30分～17時15分）

接種費用
無料
（全額公費）

接種は
任意
です

● 新しいワクチンを使用した令和5年秋開始接種の予約を受付中

12月3日(日)までの予約を受け付けています。現在、新型コロナウイルス感染症5類移行時と比べて、10代の人やその保護者の感染が急増しています。また、例年、新型コロナは年末年始に流行しています。接種を希望する人は早めの接種を検討してください。

● 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの接種間隔

新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンは同時に接種できます。同時流行の可能性に備えてください。なお、インフルエンザワクチン以外のワクチンは、新型コロナワクチンと同時接種できません。前後2週間の間隔を空けてください。

● 予防接種健康被害救済制度

医療機関での治療が必要になる・障害が残るなどの健康被害が生じ、その健康被害が接種を受けたことによるものと認定されたときは、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

厚生労働省ホームページはこちら

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kenkouhigaikyusai.html



ワクチン接種の最新情報はこちら

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/10/38343.html>



前橋版電子地域通貨 めぶくPayを開始



市民に総額 **1億ポイント** プレゼント

☎めぶくPay、めぶくID、アプリ、利用登録、店舗登録については

めぶくグラウンド(事務局コールセンター) ☎050-8890-9406 (10月2日(月)から、平日9時～17時)

電子地域通貨事業、キャンペーンについてはにぎわい商業課 ☎027-210-2188

出産・子育て応援給付金については子ども支援課 ☎027-220-5704

マイナンバーカードの申請・交付については市民課 ☎027-898-6101

行政と民間企業が協力して設立しためぶくグラウンドが運営するめぶくID・めぶくアプリをベースに、新たに始まる電子決済サービス「めぶくPay」を活用し、本市独自の電子ポイント・めぶくポイントの運用と本市からの各種給付金の電子化を進めます。デジタルの力を利用し、利便性の向上や地域経済の活性化など、新しいまちづくりに官民共創の連携事業として取り組みます。

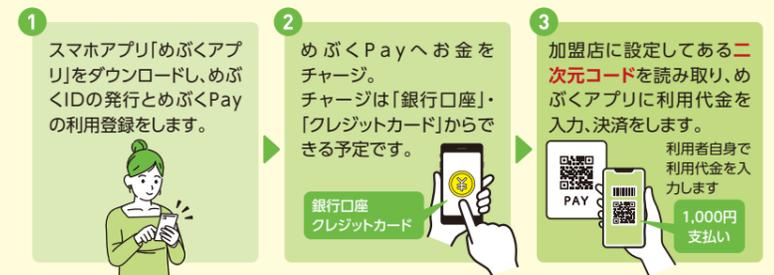
● めぶくPay

スマホのめぶくアプリから登録できる電子決済サービスで、クレジットカードや銀行口座などからチャージができ、市内参加店舗で利用できる予定です。

☎登録時点で15歳以上の人

利用開始＝12月20日(水)から（めぶくアプリのダウンロードやめぶくIDの発行は開始前から可能）

利用方法＝スマホでめぶくアプリをダウンロードし、めぶくIDかマイナンバーカードで利用登録
※めぶくIDの発行にもマイナンバーカードが必要です。



● 利用開始サポート

利用者向け登録支援窓口を12月中旬に開設。詳しくは本紙12月号でお知らせします。

● マイナンバーカード申請

めぶくPayの利用登録にはマイナンバーカードが必要。申請は市役所、大胡・宮城・粕川・富士見支所でできます。申請から受け取りまでおおむね2カ月程度かかります。余裕を持って申請してください。なお、市内商業施設や保健センターで出張申請を実施。詳しくは本紙26ページをご覧ください。



めぶくPayリリース
特典は市民に限定した
ポイント付与!

最大
11,500
ポイント
付与

● まえばし市民プレミアムキャンペーン

期間内にめぶくPayの利用登録で、**①** ②いずれかの市民限定のポイント（1ポイント＝1円）がもらえます（予算に達した時点で対象期間中でもキャンペーンを終了する場合があります）。また、登録した人の中から抽選で1万人に、1万ポイントを贈呈します。詳しくは本紙12月号でお知らせします。

①マイナンバーカードでの登録で1,000ポイント ②めぶくIDでの登録で1,500ポイント

対象期間＝12月20日(水)～来年1月17日(水)



● 加盟登録店舗を募集

10月16日(月)から登録を開始。詳しくは、めぶくグラウンドホームページか市電子地域通貨事業ホームページをご覧ください。

☎市内に店舗か事業所があり（法人も含む）、非該当事項に該当しない事業者

☎めぶくグラウンドホームページの申し込みフォームで（紙の申請書が必要な場合は事務局コールセンターへ）

● 店舗向け説明会を開催

時 10月25日(水)14時

場 前橋プラザ元気21

☎説明を希望する事業者

☎当日会場へ直接



前橋市電子
地域通貨事業



めぶく
グラウンド

● 給付金の電子化

まえばし出産・子育て応援給付金は、来年1月以降の対象者からめぶくPayで支給します。



戦後の復興祭として始まり、市民の祭りとして発展し続けてきた前橋まつり。今年は2日間にわたり、コロナ禍前の規模に近い形で開催します。開催日の10月7日(土)・8日(日)は、中心市街地の一部が車両通行止めとなり、歩行者天国に。感染症対策を各自で実施し、来場してください。詳しくは同まつり公式ホームページをご覧ください。



無料おまつりバスは運行しません。公共交通機関を利用してください。

● 公共交通機関の利用を

当日は、市役所駐車場や総合福祉会館、旧二中跡地の一部を利用できます。

● 無料駐車場

当日は、市役所駐車場や総合福祉会館、旧二中跡地の一部を利用できます。

● 交通規制に注意を

期間中は、10時から21時まで中心市街地で、11時から14時30分までは国道50号本町通りで交通規制を実施します。

コロナ前と同規模で
10月7日・8日は前橋まつり

前橋まつり実施委員会

☎027・2334・5109

☎027・2332・9711

当日は実施本部



交通規制図



イベントスケジュール

7日(土)		8日(日)	
イベント名(開催場所)	開始時間	イベント名(開催場所)	開始時間
オープニングセレモニー(立川町通り)	10時	オープニングイベント(立川町通り)	10時
子どもだんべえ踊り(立川町通り)	①10時25分 ②12時35分	鼓笛吹奏楽演奏(立川町通り・国道50号)	①11時5分 ②13時15分
鼓笛吹奏楽演奏(立川町通り・国道50号)	①11時5分 ②13時15分	和太鼓(立川町通り)	①12時5分 ②14時10分
マンドリン演奏(立川町通り)	12時5分	八木節(立川町通り)	12時35分
和太鼓(立川町通り)	14時10分	祇園山車と子どもみこし(立川町通り)	14時40分
祇園山車と子どもみこし(立川町通り)	14時50分	前橋だんべえ踊り(立川町通り)	16時
八木節(立川町通り)	15時40分	大人みこし(立川町通り)	17時30分
前橋だんべえ踊り(立川町通り)	16時10分		
大人みこし(立川町通り)	17時40分		

7日(土)・8日(日)	
イベント名(開催場所)	開始時間
文化交流イベントステージ広場(にこにこパーキング)	10時(7日は10時30分)
市民サービスコーナー(中央イベント広場)	10時
吹奏楽演奏(国道50号)	12時10分

塗り絵やアクセサリ作りも
城下町大胡を築いた牧野氏を発信

文化国際課 ☎027-898-6992

大胡地区の町割りの基礎を築いた牧野康成公の功績を称え、大胡城・牧野氏まつりを開催。詳しくは本市ホームページをご覧ください。



● 無患子の種アクセサリ作り

「子が患わ無い」として、子どもの健やかな成長を願う意味を持つムクロジ。本市指定天然記念物「大胡神社のムクロジ」の種を使って、オリジナルアクセサリを作ります。

時 11時～11時20分・11時30分～50分
対 未就学児～小学生と保護者、先着各10組程度
申 当日10時30分から会場へ直接

● 記念舞台発表

市立前橋高書道部の大迫力の書道パフォーマンスと、文化協会大胡支部の牧野氏まつり記念発表を開催。舞台転換中には、牧野氏や大胡地区の歴史

史にまつわるミニクイズ大会を実施します。
時 14時～16時
対 一般、先着300人
申 当日13時から会場へ直接



● 牧野康成公塗り絵コンテスト

初代大胡藩主・牧野康成公(想像図)の塗り絵作品を募集。優秀作品には賞を贈呈します。塗り絵用紙は、市役所文化国際課で配布するほか、本市ホームページからダウンロードもできます。
申 10月31日(火)(必着)までに同課へ直接。または郵送かbunka@city.maebashi-gunma.jpで

秋の読書週間
多様な催しで本と出合っ

市立図書館 ☎027-224-4311

読書週間に合わせて、まえばし図書館まつりを開催。詳しくは同館ホームページをご覧ください。

● まえばし図書館まつりDVD上映会「ぷちシネマ」

時 11月2日(木)13時30分～15時30分

対 一般、先着30人

内容=ローマの休日

申 当日同館へ直接

● ブックリサイクル

時 11月1日(水)①10時30分～11時15分②13時30分～14時15分、2日(木)③10時30分～11時15分④13時30分～14時15分、3日(金)⑤10時15分～11時⑥11時30分～12時15分⑦14時～14時45分⑧15時15分～16時

対 一般、各30人(各抽選)
申 10月11日(水)までに往復ハガキで(1人1通)。希望回・日時(第3希望まで)・住所・氏名・電話番号を記入し、〒371-0026大手町二丁目12-9・市立図書館へ

● 〇〇袋作成

新聞紙でエコバッグを作成し、テーマを決めて選んだ本を入れて〇〇袋を作成します。

時 11月5日(日)10時30分～12時・13時～14時30分

対 中学生以上、先着各16人

申 10月17日(火)から同館へ

● 〇〇袋を貸し出し

自分では選ぶことのない本と出合える本の福袋「〇〇袋」を貸し出します。11月10日(金)から貸し出し、なくなり次第終了します。



新聞エコバッグ

身近なことから始めて 10月は食品ロス削減月間

☎ 027-898-6272

10月は食品ロス削減月間、10月30日は「食品ロス削減の日」です。食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられている食べ物のこと。少しの心掛けで、食品ロスは減らすことができます。



家庭でできる

もったいないレシピ

☎ 健康増進課 027-220-5783

ブロッコリーの茎を使ったきんぴら

捨てられてしまうことの多い、ブロッコリーの茎を使った1品です。



〈材料〉

ブロッコリーの茎	120g
ニンジン	60g
赤唐辛子	少々
ごま油	小さじ2
砂糖	小さじ1/2
みりん	小さじ2
醤油	小さじ2
炒りごま	適宜
栄養価(全量)エネルギー170kcal 食塩相当量1.8g	



〈作り方〉

- ブロッコリーの茎を皮と芯に分ける
- ブロッコリーの皮と芯をそれぞれ千切りに、ニンジンも千切りにする
- フライパンにごま油と小口切りにした赤唐辛子を入れて火にかける。唐辛子の香りがたったら②を加えて炒める
- 火が通りしんなりしたら④の調味料を加え味を調える
- 器に盛り付け、炒りごまをかける

ポイント 皮を使うとコリコリした食感が楽しめます。硬さが気になる場合は芯だけを使ってください。

● 食品ロスをテーマにした料理

本市では、食品ロスの削減に取り組む店舗などを現在89店舗、食べきり協力店として登録しています。食べきり協力店では、①小盛メニューなどの導入②持ち帰り希望者への対応③食べ残しを減らすための呼びかけ④食べ残し削減につながる割引案内やクーポン券の使用など店舗独自の取り組みをしています。



パーラーレストラン モモヤ

☎ 027-231-5017
千代田町二丁目12-2

野菜を余すことなく煮込んだ自家製デミグラスソースを使用。そのほかにも、食材を余らせないよう工夫した料理を提供しています。

オムライス (トマトソース・デミグラスソース2色かけ)

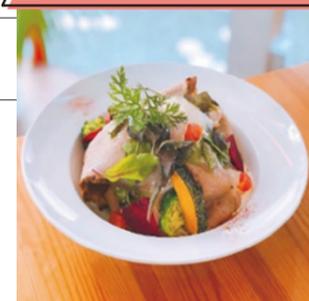


カフェ&ダイニング こころも

☎ 027-289-8468
茂木町1170-1

仕上げに農家で規格外の野菜を使い、素揚げし添えています。規格外の野菜を使うことで、野菜を無駄にしない工夫をしています。

麦豚のsteamポーク カフェごはん



始めようローリングストック ☎ 防災危機管理課 027-898-5856

災害時に電気や水道などが使えなくなることを考え、最低3日分の食料と飲料水、携帯型トイレなどを備えてください。普段から少し多めに備蓄用の食材を買っておき、使った分だけ買い足すことをローリングストックといいます。この方法は鮮度を保ちつつ、一定量の食材を備蓄できます。また、賞味期限切れでの廃棄を抑制するため食品ロスを防ぐことにもつながります。いざという時のために平時から備えてください。

食べ物の助け合い運動 家庭の未使用食品を寄付して

☎ フードバンクまえばし 027-226-1591 (9時~17時)
☎ 社会福祉課 027-898-5845

フードバンクまえばしでは、支援を必要とする地域の人や福祉施設・団体などへ集まった食品を届けています。詳しくは同館ホームページをご覧ください。



寄付してほしい食品

- 主食になるもの(米・乾麺・小麦粉など)
- インスタント食品(ラーメンなど)
- 飲料(ジュース・コーヒーなど)
- 乾物(ノリ・わかめなど)
- 食用油(オリーブ油・ごま油・サラダ油など)
- 保存食品(缶詰・瓶詰など)
- レトルト食品(カレー・スープなど)
- ギフトパック(お歳暮・お中元など)
- 調味料各種(しょうゆ・砂糖・塩など)

注意事項

- 賞味期限記載のもの(1カ月以上あるもの)
- 常温保存可能なもの
- 未開封のもの
- 破損していないもの
- 玄米は2年以内のもの
- 精米は半年以内のもの

※アルコールの入ったもの・生鮮食品・要冷凍・要冷蔵の食品は受け付けていません。

食品回収箱常設場所

- フードバンクまえばし
- しんしん大渡温水プール
- 前橋総合運動公園
- 前橋中央郵便局
- 前橋東郵便局
- 大胡郵便局
- 前橋関根郵便局
- 前橋三俣郵便局
- ファミリーマート
前橋下小出町店・前橋下石倉町店
- 各支所・市民サービスセンター
- 中央公民館



子育て世帯に食品や日用品を寄付して ☎ こども支援課 027-220-5701

ひとり親家庭などへの支援を目的に、食品や日用品を無償で提供する、こどもフードパントリー事業を開始。主に企業や団体から寄付された食品などを対象者に提供します。寄付を検討する企業や団体は連絡してください。提供する対象者は今後、本市ホームページなどでお知らせします。

寄付してほしい食品 = フードバンクまえばしと同様(ただし、賞味期限が3カ月以上あるもの)

寄付してほしい日用品 = ティッシュペーパー、トイレトペーパー、洗剤など



豚肉料理の頂点を決定 T-1 審査員と参加店舗募集

☎ 観光政策課 ☎ 027-257-0674

TONTONのまち前橋をキャッチフレーズに名物料理創出活動をするようこそまえばしを進める会が、市内飲食店を対象に豚肉料理コンテスト第14回T-1グランプリを開催します。



第13回 グランプリ



琉球そば知花「三枚肉そば」

● 覆面審査員を募集

審査員1人当たり3店舗を審査します。審査する店舗は抽選で決定。覆面審査にかかる飲食代や交通費などは全て自己負担です。覆面審査を含め全店舗を周回した参加者には、特別審査員としての審査協力を依頼する場合があります。詳しくは問い合わせください。

① 次の全てを満たす人(飲食店関係の仕事に従事している人を除く)。② 18歳以上でT-1グランプリの活動に理解があり、食に関心がある人 ③ 審査ルールを遵守し、来年1月～2月末に審査が可能な人 ④ 審査に関わる内容についての秘密を厳守できる人(SNSなどへの投稿も禁止。店舗の紹介やT-1グランプリのPRは可) ⑤ 12月上旬に実施する覆面審査のルール説明会に参加可能な人、100人程度(選考)

募集要項・申込書の配布=本市ホームページからダウンロードで

① 10月31日(火)までに郵送で。申込書に記入し、市役所観光政策課内T-1グランプリ実行委員会事務局へ。またはファクス(027-212-7071)かメール kanko@city.maebashi.gunma.jpで

● 参加店舗募集

入賞店舗は、TONTONのまち前橋を代表する推奨店としてPRします。対象は市内の飲食店(飲食店として保健所に登録し、店内に飲食スペースを備える店舗)です。出品メニューの条件は、県産豚肉を使用

した税込500円から2,200円までの単品か豚肉料理がメインのセットメニュー(1店舗1品)。グランプリの期間中エントリーメニューを提供し、入賞した場合はそのメニューを提供し続けることが条件です。受賞基準など詳しくは問い合わせください。

¥ 5,000円

審査期間=来年1月～3月上旬

受賞内容=グランプリ1店、入賞店数店、ルーキー賞1店

結果発表=来年3月中旬に入賞店とルーキー賞、5月上旬にグランプリ店を発表

募集要項・申込書の配布=本市ホームページからダウンロードで

① 10月20日(金)までに郵送で。申込書に記入し、市役所観光政策課内T-1グランプリ実行委員会事務局へ。またはファクス(027-212-7071)かメール maebashikanko@gmail.comで

T-1グランプリに
参加してみんなで一緒に
地域を元気に!



実行委員長 前田 修さん



©前橋観光コンベンション協会

- サヘル・ローズさんトークショー
時 10月15日(日)11時
- バラ苗などの販売・観光物産展
時 期間中の10時～16時
- こども向けスタンプラリー
時 期間中の土曜・祝日、10時～15時(雨天中止)
- ばらガイドによる園内案内
ガイド不在の場合があります。
時 期間中の10時～12時・13時～15時



サヘル・ローズさん



ばら園まつり実行委員長
青山 美奈子さん

爽やかな秋の風に揺れる癒しのバラに寄り添いながらバラの香りとともに味わうバラソフトは格別。おすすめです!

自宅でも楽しむ バラの育て方や管理方法学んで

☎ 公園緑地課 ☎ 027-898-6842

- 秋のバラ講習会を開催します。
- 内容・時 ①バラの育て方初心者向け講習会 11月12日(日)9時30分～11時30分 ②バラの冬季管理方法を学ぶ講習会 11月13日(月)9時30分～11時30分
- 場 敷島公園門倉テクノばら園
- 対 市内在住の人、各24人(各抽選)
- 料 各500円
- 申 10月19日(木)までに本市ホームページで



生産者との交流も楽しんで 前橋産バラを展示・販売

☎ 農政課 ☎ 027-898-6707

道の駅まえばし赤城で前橋産切りバラの展示・販売を開催。前橋ばら部会が栽培したバラ70品種以上を見ることができます。また、生産者が直接切りバラを販売。売り切れ次第終了します。詳しくは本市ホームページをご覧ください。

時 ①(展示)10月14日(土)～16日(月) ②(販売)10月14日(土)10時～12時
場 道の駅まえばし赤城 ①2階会議室 ②マーケット広場



令和4年度に実施した主な施策・事業と決算額

●6つのまちづくりの方向性

人をはぐくむまちづくり（教育・人づくり）	
図書館電子書籍サービス、ICタグの導入	3億873万円
情報教育推進事業	4億720万円
希望をかなえるまちづくり（結婚・出産・子育て）	
不妊・不育症治療費助成（特定不妊治療費助成を含む）	4,845万円
産婦健康診査費の助成	1,871万円
生涯活躍のまちづくり（健康・福祉）	
新型コロナウイルスワクチン接種事業、感染症予防事業	25億3,627万円
18歳になる年度までの医療費無料化（通院費まで拡大）	1億5,726万円
活気あふれるまちづくり（産業振興）	
新産業団地（西善中内、駒寄SIC）の造成など	21億192万円
移住支援金（適用要件の拡大）	4,110万円
魅力あふれるまちづくり（シティプロモーション）	
上武道路「道の駅」設置事業	24億3,164万円
空き家対策事業	8,927万円
持続可能なまちづくり（都市基盤）	
通学路安全対策事業	4,759万円
MaaS推進事業（MaeMaaSの社会実装と連携高度化）	1億6,468万円

●健全化判断比率（単位：％）

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
本市の指標	赤字額なし		8.2	59.3
早期健全化基準※	11.25	16.25	25.00	350.00
財政再生基準※	20.00	30.00	35.00	-

●資金不足比率（単位：％）

区分	水道事業会計	下水道事業会計	農業集落排水事業特別会計	新エネルギー発電事業特別会計	産業立地推進事業特別会計
本市の指標	資金不足額なし				
経営健全化基準※	20.0				

※基準を超えた場合は、財政健全化や財政再生の手続きに入らなければなりません。

用語解説

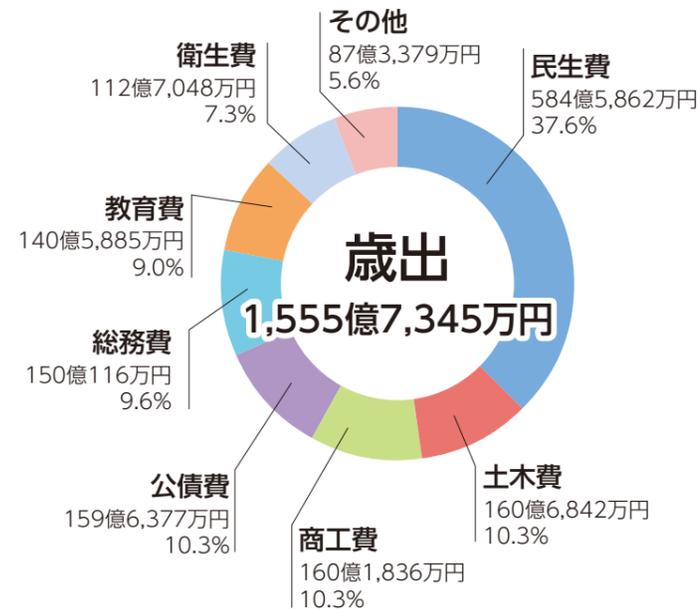
- 実質赤字比率**
一般会計と一部の特別会計を合わせた赤字の割合
- 連結実質赤字比率**
全ての会計を合わせた赤字の割合
- 実質公債費比率**
公債費（借入金と利息の返済額）とこれに準ずる経費の割合
- 将来負担比率**
企業会計、出資法人も含めた将来の支払予定額の割合
- 資金不足比率**
事業規模からみた各公営企業の資金不足の割合

令和4年度各会計決算

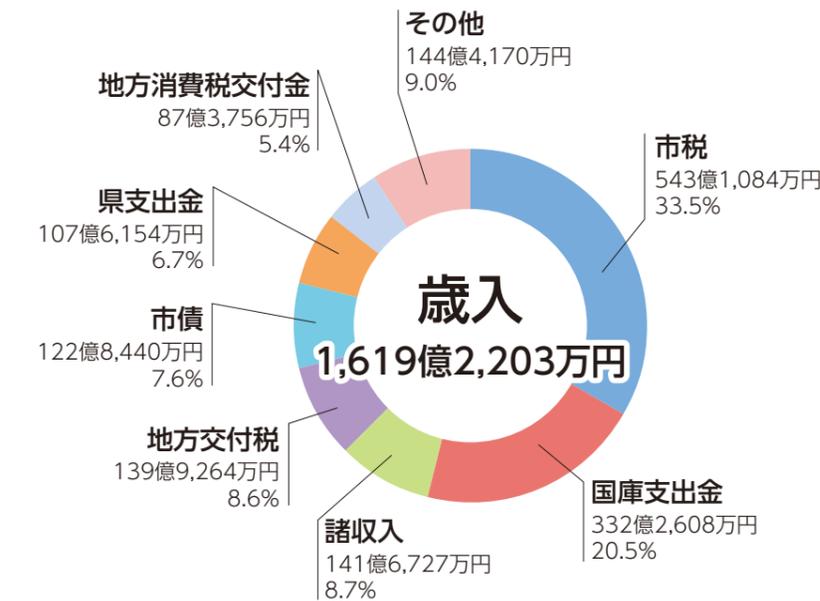
会計名	歳入	歳出
一般会計	1,619億2,203万円	1,555億7,345万円
特別会計		
国民健康保険	328億7,979万円	325億2,014万円
後期高齢者医療	48億8,969万円	48億7,985万円
競輪	299億720万円	296億4,497万円
農業集落排水事業	10億8,919万円	10億5,351万円
介護保険	332億8,734万円	326億2,080万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金	6,229万円	814万円
新エネルギー発電事業	1億4,877万円	1億4,304万円
用地先行取得事業	-	-
産業立地推進事業	21億5,201万円	21億5,184万円
小計	1,044億1,628万円	1,030億2,229万円
合計	2,663億3,831万円	2,585億9,574万円

会計名	収入	支出
企業会計		
水道事業	89億266万円	103億8,045万円
下水道事業	100億5,867万円	123億326万円
合計	189億6,133万円	226億8,371万円

※水道事業・下水道事業の支出は、現金支出を伴わない減価償却費を含んでいます。



昨年度の各会計決算が、9月に開かれた第3回定例市議会にて認定されました。その概要についてお知らせします。本市ホームページにも詳しい資料を掲載しています。なお、金額は1万円未満を整理しています。



※市税のうち、目的税である都市計画税は都市計画事業や区画整理事業に、事業所税は道路や下水道、環境衛生施設の整備に、入湯税は環境衛生施設や消防施設、観光施設の整備などに活用されています。

- 歳入**
- 市税**
市民税や固定資産税、軽自動車税など
- 国庫支出金**
使い道が定めてある国の補助金や負担金など
- 市債**
特定の事業などのために長期的に借り入れるもの
- 諸収入**
広告収入など他の区分に該当しないもの
- 地方交付税**
国が使い道を定めず交付するもの
- 県支出金**
使い道が定めてある県の補助金や負担金など
- 地方消費税交付金**
消費税の一部を国が交付するもの
- その他**
使用料・手数料や分担金など

- 歳出**
- 民生費**
各種福祉などの経費
- 土木費**
道路や河川などの整備や維持、都市計画などの経費
- 総務費**
市の内部管理や税金徴収、支所の運営などの経費
- 公債費**
市債の元金や利子の償還金など
- 商工費**
商工業・観光振興、消費生活対策などの経費
- 教育費**
学校や幼稚園、その他教育などの経費
- 衛生費**
健康づくりや感染症対策、ごみの処理などの経費
- その他**
消防費や農林水産業費、議会費など

● **財政健全化法に基づく財政状況指標**
 決算を基に、財政健全化法の規定による健全化判断比率と資金不足比率を算定。令和3年度の決算と比較すると、実質赤字比率と連結実質赤字比率は前年度と同様に赤字額はなく、実質公債費比率は0・2ポイント悪化、将来負担比率は3・7ポイント悪化しました。いずれの指標も早期健全化などを求められる基準を下回り、健全な状態です。今後も一層の財政健全化を図ります。

● **決算概要**
 一般会計決算額の歳入歳出総額は、歳入が1,619億2,203万円、歳出が1,555億7,345万円でした。歳入歳出差引額は63億4,858万円です。本年度への繰越財源を差し引いた実質収支額は、51億1,217万円の黒字です。このうち36億円を財政調整基金へ積み立てました。また、令和3年度の実質収支額との差から基金取崩額などを控除した実質単年度収支は、16億3,246万円の赤字となりました。
 市債は、永明公民館移転新築工事終了に伴う公民館整備事業債や臨時財政対策債などが減少したことから、前年度から約46億8千万円の減額となりました。また、財政指標では経常収支比率が95・6%となり、前年度より6・3ポイント悪化しました。
 厳しい財政状況の中、今後も、市民サービスの一層の充実を図るため、自主財源の確保や事業の選択と集中に努め、市民の視点に立った行政改革を着実に推進します。

家に眠っている とっておきのお宝募集します

☎ 前橋なんでも鑑定団事務局 ☎090-9076-0795

「出張!なんでも鑑定団in前橋」で鑑定してもらいたいお宝を募集します。

🕒 12月23日(土)の大胡シャンテ マルエホールでの収録に参加可能な人(古物売買免許がある人を除く)

📄 10月23日(月)までに二次元コードの申し込みフォームで



前橋産のバラ まちなかで販売

☎ 前橋デザインコミッション ☎027-289-3773

中心市街地の馬場川通りで実施している、アーバンデザインプロジェクト。街づくりの社会実験として規格から外れて流通しなかった前橋産のバラを販売します。

🕒 10月21日(土)10時

📍 群馬銀行前橋支店北側駐車場(本町二丁目)



詳しくはこちら

感謝を込めて ふれあいバザールを開催します

☎ 市商店街連合会事務局 ☎027-226-6360

市内各商店街のバウムクーヘンや唐揚げ、焼きそばなどを販売。無料で楽しめる射的やスーパーボールすくいなどのこども縁日、学生ジャグリング部による大道芸などもあります。景品が当たる抽選会も実施。車で来場の際は公園西側臨時駐車場を利用してください。なお、駐車場には数に限りがあります。詳しくは同会ホームページをご覧ください。

🕒 10月22日(日)10時~15時

📍 じよぶJOBジョブズ前橋こども公園



詳しくはこちら

秋の夜長に 満月の下開放的にヨガ

☎ 道の駅まえばし赤城 ☎027-233-0070

道の駅まえばし赤城で、満月のヨガを開催。詳しくは同駅ホームページをご覧ください。

🕒 10月27日(金)19時

📄 2,000円

📄 専用申し込みフォームで



詳しくはこちら

新配水塔完成記念 完成後初の一般公開

☎ 浄水課 ☎027-231-3075

敷島浄水場で新配水塔の見学会を開催します。浄水場内は現在工事のため、新配水塔の昇降見学のみ。高さ約30mからの景色を眺めながら水道水の仕組みを学びます。注意事項など詳しくは本市ホームページをご覧ください。

🕒 10月29日(日)9時~16時(30分ごとに入れ替え制)



詳しくはこちら

ガスパホーム戦に無料招待 限定ノベルティも配布します

☎ スポーツ課 ☎027-898-6005

☎ ガスパクサツ群馬 ☎027-225-2350

☎ フードドライブについては社会福祉課 ☎027-898-5845

☎ フードバンクまえばし ☎027-226-1591

「ガスパクサツ群馬支援・連携プロジェクト」に集まったふるさと納税を活用し、マエバシプライドマッチを開催します。来場者限定ノベルティのプレゼントや本市特産品などが当たる特別抽選会などを実施。先着1,100人の市民を無料招待します。希望者はJリーグIDを取得して申し込んでください。

🕒 11月5日(日)14時

📍 正田醤油スタジアム群馬

📄 対戦=ジェフユナイテッド千葉

📄 二次元コードの申し込みフォームで

●フードドライブ

マエバシプライドマッチに合わせてフードドライブを実施。家庭で余っている未開封の食品を寄付してください。詳しくはフードバンクまえばしホームページや本紙16ページをご覧ください。

🕒 同日11時~14時

📍 同スタジアム場外ブース



詳しくはこちら



詳しくはこちら



農業まつりで 収穫の秋を楽しんで

☎ 農政課 ☎027-898-6702

市内で生産された新鮮な農産物の即売など、生産者と消費者が触れ合う秋の恒例行事、前橋市農業まつりを開催。キッチンカーの出店や農産物即売コーナー、青果物競り、野菜の詰め放題、加工品販売などのほか、子ども向けのクイズコーナーや的あてゲームなどを実施します。

🕒 11月11日(土)9時~14時

📍 JA前橋市本所(富田町)

稲葉家の資料から 本市の歴史をひもといて

☎ 文化財保護課 ☎027-280-6511

秋期企画展「松平大和守家家臣 稲葉家と前橋 - 稲葉家文書から見た前橋の近現代」を開催。稲葉家は、前橋最後の大名家・松平大和守家に代々仕えてきた家臣の名家です。稲葉家資料を中心に、前橋の近世から近代の歴史をたどります。期間中は展示品の解説や講演会も実施。詳しくは本市ホームページをご覧ください。

🕒 10月28日(土)~来年2月25日(日)(月火曜・年末年始を除く)

📍 粕川歴史民俗資料館

デジタル共生社会での地域づくり シンポジウム開催

☎ 教育支援協会北関東 ☎027-226-6731

地域づくりに関わる人材やデジタルサポーターの育成を目的に、シンポジウムを開催します。

🕒 10月12日(木)10時~12時

📍 共愛学園前橋国際大5号館

📄 地域づくりやデジタル端末の操作・活用の支援に携わりたい人

📄 10月10日(火)までに二次元コードの申し込みフォームで



スローな風土で育った 特産品を味わって

☎ 観光政策課 ☎027-257-0675

スローシティマルシェを開催。日本版スローシティネットワークの設立を記念し、本市産の農産物の販売や子ども向けワークショップなどを実施します。

🕒 10月28日(土)8時~15時

📍 道の駅まえばし赤城



詳しくはこちら

粕川を元気に 今年は打ち上げ花火も

☎ 粕川支所地域振興課 ☎027-285-4111

第3回粕川元気まつりを開催。ステージ発表や作品展のほか、特産品の販売や込込戸操り人形三番叟の披露、山車やみこしの練り歩きなどを実施。今年は打ち上げ花火も実施します。

🕒 11月5日(日)9時~15時(打ち上げ花火)19時30分

📍 粕川小学校(打ち上げ花火)ザ・野菜

📍 粕川総合グラウンド



富士見の祭りで 地元の名産を楽しんで

☎ 富士見支所地域振興課 ☎027-288-2211

富士見産業祭を開催。ステージ発表やミニ消防車・建設重機の乗車体験、苗木などの無料配布、地元生産品の販売などをします。

🕒 11月3日(金)9時30分~14時30分

📍 富士見公民館ほか

#スローシティでアウトドア 本市で体験したアウトドア写真大募集

☎ 観光政策課 ☎027-257-0675

スローシティ写真コンテストを実施します。優秀な作品には賞品を贈呈。審査結果は11月以降に発表予定です。詳しくは観光政策課インスタグラムをご覧ください。

📄 募集写真=スローシティである本市で体験した登山やキャンプ、カヌー、チェアリング、自転車などのアウトドア写真(過去の写真も可)

📄 11月5日(日)までに同課インスタグラム(@maebashi_trip) かシティプロモーションX(旧Twitter) (@maebashi_cp) をフォローし、体験したアウトドアの短い感想と撮影場所(位置情報でも可)を記入し、「#スローシティでアウトドア」を付けて写真を投稿



詳しくはこちら



クローズアップ
CLOSE UP

食のフェス駅前通りで

9月9日、JR前橋駅前けやき並木通りの6車線を歩行者天国にし、前橋バルストリート2023を開催。約200台のキッチンカーが集結しました。会場ではステージイベントやワークショップ、事前予約制のバーベキューなども実施。朝から夜まで多くの人でにぎわいました。



昔の資料から見る教育

9月30日まで教育資料館で、「写真や資料から見る前橋の学校教育～戦後から令和にかけて」を開催しました。夏休み期間中は多くの子どもたちが訪れ、昔の白黒の写真などに興味を示したり、初めて見る給食の食缶など、今と昔の違いを発見したりしていました。



広瀬川活用して新発見

9月10日に街中リバーフェス in 広瀬川を開催。参加者は、雷神橋から絹の橋までの区間をSUPやカヤックなどで下り、水上散歩を楽しみました。同実行委員長の佐藤さんは「この場所は観覧しやすいことも魅力。近くに住民たちにも体験してほしいです」と話していました。

8月に九州で開催された世界マスターズ水泳選手権。女子200メートルバタフライで藤原さんは3位に輝いた。世界75カ国からスイマーが参加、5歳刻みの区分でレースが実施される。「特に印象的だったのはメダルセレモニーやミックスゾーン（インタビュゾーン）の華やかさ。会場ではアップテンポの曲がかかり、アナウンスは英語。緊張感もありながらいつもとは違う雰囲気です。レースを楽しめました」

「全国にいる仲間と遠征先で情報交換したりする楽しさも、原動力になっています。第二の青春をしていますよ」と笑顔で話す。次は12月に本市で開催する「ころんマスターズスイムミート」の実行委員として、大会の成功を意気込んでいる。

水泳で第二の青春を謳歌

いきいき
まえばし人
世界マスターズ水泳選手権3位
藤原 紀子さん・59歳
箱田町



収穫を待つ人参3兄弟

昔は野菜嫌いだった網野さん。好きに転じたきっかけは、会社員時代に生産者からもらった採れたてのトマトでした。「トマトが1番苦手だったの

に、驚くほどおいしかったんです。実は今まで味をきちんと意識したことがなかったのだと気付かされました」その感動体験が農業カメラマン活動の始まりでした。「畑で野菜に触れたときの感動を写真で表現したい。そして、その写真が野菜に興味を持ってきっかけ、おいしさに気付いてもらえるきっかけになってくれたらうれしい」と思い、野菜の写真をSNSに公開し始めました。今では写真を活用し、販売や情報発信のサポートをしながら、農家が抱える課題にも一緒に向き合っています。

あぐり
チャンネル
channel 16
農業カメラマン



農政課
027-898-5841



お知らせ

空き家の活用を専門家に相談

空き家相談会を開催します。
時 10月12日(木)10時～12時
場 県宅地建物取引業協会前橋支部
(南町一丁目)
対 一般、先着若干人
申 県宅地建物取引業協会前橋支部
☎027・223・7744へ
直接

マイナカード各種窓口利用して

マイナンバーカードの受け取りができる、休日窓口と平日延長窓口を開設。案内ハガキが届いたら早め受け取りに来てください。なお、マイナンバーカードの申請はできません。
時 (休日窓口)10月15日(日)
8時30分～12時 (平日延長
窓口)10月10日(火)・24日(火)
19時まで (混雑状況により受付時間内でも締め切る場合があります)
持 通知カードか個人番号通知書、顔写真付きの本人確認書類(ない人は)



健康保険証や年金手帳など2点 市内各施設で申請窓口を開設

マイナンバーカードの申請を出張して受け付け。受付時間は10時～16時です。なお、混雑状況により受付時間内でも受け付けを締め切る場合があります。申請時に顔写真を撮影し、本人確認と暗証番号の設定を実施。必要書類がそろってれば、カードは後日、書留郵便で自宅に郵送します。保健センターでも申請窓口を開設します。詳しくは本市ホームページをご覧ください。
時 10月18日(水)～22日(日)
場 ベイシア前橋ぶじみモール店(富士見町原之郷)
持 通知カードか個人番号通知書、顔写真付きの本人確認書類(ない人は健康保険証や年金手帳など2点)
● 職場や施設などへも出向きます
市内企業や高齢者施設、地域団体などを対象に、市職員が出張し申請を受け付け。申請に必要なスペースや机、椅子、顔写真のプリントに必要な電源などの設備があり、申請希望者が5人以上いれば申し込みできます。詳しくは本市ホームページをご覧ください。
問 市民課
☎027・898・6101



マイナポイントの相談は早めに

マイナポイント第2弾の申し込みが9月末で終了。申込状況の確認などをする相談窓口を設置します。相談窓口終了後は、マイナンバー総合フリーダイヤルに問い合わせてください。
時 10月2日(月)～25日(水)、9時～17時
場 市役所12階特設窓口
対 9月末までにマイナポイント第2弾の申し込みをした人
持 マイナンバーカード、マイナンバーカードの暗証番号4桁、申し込んだキャッシュレス決済サービスの登録情報
問 相談窓口に関することは未来政策課
☎027・898・6994
マイナポイントに関することはマイナンバー総合フリーダイヤル
☎0120・95・0178

シェイクアウト訓練に参加して

市民参加型の地震対応訓練・前橋シェイクアウトを実施。自宅や職場で防災ラジコ、防災行政無線から放送される訓練用の緊急地震速報に合わせて一斉に①姿勢を低く②頭を守る③動かないという安全確保行動を

臨江閣リボン運動ライトアップ

世界メンタルヘルスデーと臓器移植推進月間に合わせ緑色に、乳がん月間に合わせピンク色に、世界脳卒中デーに合わせ青色に、臨江閣と日本庭園をライトアップします。期間中日本庭園の開放はしません。



時 (緑色) 10月10日(火)・13日(金)・16日(月) (ピンク色) 10月19日(木)・23日(月) (青色) 10月26日(水)～31日(火)
問 観光政策課
☎027・257・0675

証明書交付サービスが停止

11月4日(土)は機器メンテナンスのため、前橋プラザ元気21内証明サービスコーナーを臨時休業します。
問 証明サービスコーナー
☎027・210・2279



都市計画決定と関係図書を縦覧

前橋都市計画地区計画の変更(千代田町中心拠点地区の決定)に伴い関係図書を縦覧します。
場 県都市計画課、市役所都市計画課
問 都市計画課
☎027・898・6943

都市計画の変更案を縦覧

前橋都市計画下水道前橋水質浄化センターの変更と前橋都市計画汚物処理場1号前橋市し尿処理施設の廃止について都市計画の変更案を縦覧します。
時 10月10日(火)～24日(火)(土日曜を除く)
場 市役所都市計画課
意見書の提出 計画に意見のある人は10月24日(火)(必着)までに意見書を同課へ
問 同課
☎027・898・6944

個人の借金の相談に乗ります

多重債務者無料相談会を実施。
時 11月2日(木)17時30分～18時30分
場 消費生活センター
対 県内在住の人、先着6人
申 10月25日(水)までに同センターへ
☎027・898・1755へ

市長コラム

アーツ前橋の10年を振り返れば、さまざまなことがありました。芸術の世界に行政が関わることの限界も感じました。それでも、文学やアートで人を喜ばせたい、そんな思いの中、萩原朔美さん、南條史生さん、2人の才能を借りて、この秋、節目を迎えた二つの文化施設が未来に向けて多彩なアート活動を展開します。

「芸術や文化にお金を使うのは無駄だ」という声を耳にすることもあります。しかし、これらはこれからの生きがいの中に必要と思います。

敬老の日の新聞に「65歳以上の高齢化率29.1%」という見出しがありました。長寿は大歓迎です。誰だって親や祖父母が元気であるのはうれしいはずですよ。

長寿を不安から喜びに変える仕組みをつくってまいります。

一人でも 趣味あり友あり 心地よし
絵筆の向こうの 赤城は染まる

山本 龍



窓口業務時間
本庁・支所・市民サービスセンター
前橋プラザ元気21証明サービスコーナー
10時～19時

8時30分～17時15分
10時～19時



(画像提供 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議)

第三者の交付請求を本人に通知

登録型本人通知制度は、代理人や第三者の請求で住民票や戸籍謄抄本などが交付されたときに、本人に通知する制度。本市に住民登録をしているか本籍のある人が対象で事前に登録が必要です。申込書と官公署発行の顔写真付き身分証明書を用意し、市役所市民課へ直接か郵送で郵送の場合は、申込書と官公署発行の顔写真付き身分証明書の写しが必要。詳しくは問い合わせるか、本市ホームページをご覧ください。
問 市民課
☎027・898・6114



再生機器購入を補助

デージー図書の再生には、専用の再生機器が便利です。

市では身体障害者手帳視覚障害2級以上の人を対象に機器の購入補助をしています。補助割合は世帯の課税額に応じて7割から10割。なお、市民税所得割額46万円以上の世帯は補助対象外です。対象機器など詳しくは問い合わせてください。

問 障害福祉課
☎027-220-5711

広報まえばしを音声で
声の広報が利用できます

広報まえばしを読むことが困難な視覚障害者や高齢者などへ、ボランティアが音読した声の広報を発行しています。広報まえばし発行に合わせてデージー図書(CDRW)を送付。郵送・返送料は無料です。

申 秘書広報課
☎027-898-5847へ

i お知らせ

○悪質な水道修理業者に注意して

漏水修理は、配水管からメーターまでは自然漏水（利用者と第三者の故意や過失ではない、適切な管理下で発生した漏水）に限り、水道局が実施します。宅地内のメーター下流側は利用者負担です。同局ホームページに掲載の指定給水装置工事業者に依頼してください。なお、休日指定業者は左表のとおり。悪質な水道修理業者や同局職員を装った悪質な訪問販売、詐欺に注意してください。

休日の水道局指定給水装置工事事業者	
期日	事業者
10月1日(日)	柏水工技研(下沖町) ☎027-232-9297 大澤設備工業(横沢町) ☎027-283-5123
10月8日(日)	福島工業(総社町高井) ☎027-251-6672 誠興設備工業(富士見町米野) ☎027-289-0006
10月9日(月)	横山設備(上泉町) ☎027-212-6040 太田建設(粕川町女洲) ☎027-285-2046
10月15日(日)	タナカ管業(朝倉町一丁目) ☎027-290-3330 下田農機具店(富士見町時沢) ☎027-288-2070
10月22日(日)	東部設備工業(富田町) ☎027-268-1099 石橋設備工業(苗ヶ島町) ☎027-283-4455
10月29日(日)	市川建設(三俣町三丁目) ☎027-232-1231 小林設備(富士見町時沢) ☎027-288-2755

水道整備課
☎027・898・3033

○鉛製給水管の取替工事に助成

本年度から鉛製給水管取替工事の助成上限額を10万円から15万円に引き上げ。予算額を増額して支援します。鉛製給水管は老朽化などで漏水の原因になることや、長時間水道を使用しない場合、わずかに鉛が溶け出す可能性があります。給水装置工事の際に取り替えるを推奨しています。この工事費の2分の1を助成。工事は本市指定給水装置工事事業者へ依頼してください。長時間水道を使用しなかった場合、使い始めのバケツ1杯程度を飲み水以外の雑用水に使用してください。なお、鉛製給水管は大胡・宮城・粕川・富士見地区で使用されていません。

水道整備課
☎027・898・3043

○宝くじ助成金を活用

自治総合センターでは、宝くじの収益金でコミュニティ助成事業を実施。林野火災などの発生時に、地上からの消火活動をより一層強化するため、宝くじの助成金で整備した林野火災等対応消火資機材を消防団へ

24基配備しました。詳しくは消防団ホームページをご覧ください。



消防局総務課
☎027・220・4504

○浄化槽などの切り替えに補助

単独処理浄化槽やくみ取り槽を撤去などし、自己が居住するための住宅に合併処理浄化槽を設置するときには補助をします。補助条件など、必ず工事着工前に問い合わせてください。募集は予算額に達した時点で終了します。補助金額に含まれる県の工口補助金は今年度までの制度です。

下水道などの整備予定がない地域で、来年2月29日(木)までに設置工事などを完了し、実績報告書を提出できる人

補助上限金額Ⅱ（建て替え・増築）
5人槽は15万円、7人槽は17万円、10人槽は20万円（転換）5人槽は62万円、7人槽は66万円、10人槽は75万円

※来年1月31日(水)までに下水道整備課
☎027・898・3074へ

○暮らしのガイドブック全世帯に

本市の市政情報などを掲載した「暮らしのガイドブック」(全152



ページ)をサイネックスと協働で発行しました。今月末までに、各世帯に送付。本市ホームページにも掲載します。

秘書広報課
☎027・898・5847

○図書館本館の外壁補修を実施

10月から市立図書館本館の外壁補修工事を実施します。足場が設置されるため、敷地内を通る際は注意してください。また、騒音や振動が発生する場合があります。

同館
☎027・224・4311

○図書館本館が特別整理で休館

特別整理のため10月12日(休)から18日(水)まで市立図書館本館が休館。各分館と前橋こども図書館は通常通り開館します。

同館
☎027・224・4311

○軽い気持ちでの不正薬物は禁物

10月と11月に麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動を実施。薬物乱用は身体や生命に危害を及ぼします。青少年の健全な育成を阻み、家庭を崩壊させ、社会の秩序を乱すなど、計り知れない影響を及ぼします。一回だけという軽い気持ちは禁物。不正薬物の恐ろしさを正しく認識し、近づかない、近づけないことが大切です。

保健総務課
☎027・220・5782

○医療費のお知らせを送付します

12月末時点で国民健康保険加入者に医療費のお知らせを1月中旬に送付。この通知は、健康管理に役立てることや、医療費への関心を高めることを目的に送付します。通知には昨年11月から10月診療分を掲載します。また、所得税などの医療費控除の申告手続きで通知を使用する際に記載のない、11月と12月診療分などは領収書に基づき「医療費控除の明細書」を作成し、申告書に添付する必要があります。医療機関などから市役所への請求状況があります。通知に掲載されない場合があります。国民健康保険で対象となっている治療以外のものは掲載されません。

国民健康保険課
☎027・898・6249

○国保医療費一部負担金を減免

失業や災害などの理由で収入が一時的に減少し、今後の医療費の支払いが困難な場合は、申請で一部負担金の支払いを減免する場合があります。なお、既に支払った一部負担金は対象外です。詳しくは問い合わせてください。

国民健康保険課
☎027・898・6249

○国保第三者行為治療は届け出を

車や自転車などの交通事故や他人の飼っている動物によるけがなどで、第三者の行為が原因の傷病で国保の保険証を使用し治療を受けた場合は届け出が必要です。また、犯罪行為によるものや故意にした傷病、労災事故などは健康保険が使えないため、第三者行為でなくても届出が必要な場合があります。医療機関から提出された診療報酬明細書の内容から、第三者行為の可能性があると思われる場合は、傷病の原因を確認することがあります。

国民健康保険課
☎027・898・6249

○受給資格者証保護ケース外して

高校生世代の福祉医療費受給資格者証は、保護ケースを外して使用し、保護ケースは破棄してください。10月1日(日)から、学校の管理下でだけをした場合でも、受給資格者証が使用できるようにしました。

国民健康保険課
☎027・257・0680

○労使間トラブルは相談を

県労働委員会では、労働者個人と事業主の労働条件などに関するトラブル解決をサポート。解雇や雇い止め、配置転換、懲戒処分、パワハラなど、労使間の紛争を経験豊かなあつせん員が、両者の間に立って話し合いによる解決を目指します。電話での相談も受け付け中。秘密は厳守します。

県内事業所の労働者や事業主
同事務局
☎027・226・2783

○公開建築パトロールを実施

10月15日(日)から21日(土)までは違反建築防止週間。これに合わせて、10月16日(月)に公開建築パトロールをします。建築物の新築や増改築、移転

インターネット中継で定例会議を視聴

第4回定例会議の日程は右表のとおりです。インターネットで生中継します。スマホやタブレット端末などからも視聴できます。詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

定例会議日程		
日時	会議名	
11月29日(水) 13時	本会議	
12月6日(水)	10時	本会議(総括質問)
12月7日(木)		
12月8日(金)		
12月15日(金) 13時	本会議	

☎ 議会事務局 ☎027-898-5923

工事などをするときには、建築確認申請書を建築指導課や確認検査機関へ提出し、確認を受けてから着工してください。また、工事着手するときには工事現場の見やすい位置に確認済みであることを示す確認表示板を設置してください。

同課
☎027・898・6753

お知らせ

○骨髄バンクにドナー登録を

10月は骨髄バンク推進月間。白血病や再生不良性貧血などの病気の治療法に骨髄移植があります。現在も多くの患者が骨髄移植を待っている状態です。一人でも多くの人の命を救うため、骨髄バンク・ドナーへ登録してください。詳しくは日本骨髄バンクホームページをご覧ください。



●骨髄ドナーに助成

骨髄などを提供した人(ドナー)に助成金を交付します。詳しくは本ホームページをご覧ください。

対 次の全てを満たす人。①日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業で骨髄などを提供した②骨髄などの採取日に本市に住民登録がある③市税の滞納がない④ドナー休暇制度を設ける企業・団体などに属していない
助成金額 骨髄など提供時の入院と通院に要した日数1日当たり2万円(上限7日)

申請書の配布 市保健所内保健総務課で。本ホームページからダウンロードもできます
甲 提供後60日以内に申請
書に記入し、日本骨髄バンク発行の骨髄など提供の証明書と完納証明書



などを添えて同課(☎027・220・5792)へ直接

○地域行事にAEDを貸し出し

市内で開催するスポーツ大会や地域行事など、非営利の事業を実施する団体にAED(自動体外式除細動器)を貸し出します。貸出期間は7日間まで。運搬などの実費は自己負担です。希望日の3カ月前から7日前までに、市保健所内保健総務課へ直接申し込みください。



申込書は同課にあるほか、本ホームページからダウンロードもできます。

○教育委員会定例会の傍聴

時 10月16日(月)14時
場 市役所11階北会議室
対 一般、先着10人
申 当日13時30分〜50分に会場へ直接
教育委員会事務局総務課
☎027・898・5802

○11月1日はまえばし教育の日

市教育委員会では、市民一人一人の教育に対する関心と理解を深め、

教育の充実と発展を図るため、11月1日を「まえばし教育の日」と定めています。10月16日(月)から11月15日(水)を中心に、市内公民館をはじめ各会場さまざまな事業を開催。詳しくは本ホームページをご覧ください。



○土地区画整理審議会委員が決定

松並木土地区画整理審議会委員が、次のとおり決定しました(敬称略)。玉上光昭・関口隆司・柴山清・越川松美・富岡勝・関口和美・新井良幸・関口香太郎・柳岡政一・関口登美夫・石原勝守・新井康祐・関口清治・関口朝夫。任期は令和10年9月1日(金)までです。

同 区画整理課
☎027・898・6912

催し

○秋の神社で交流楽しんで

古物で人が交流する神社の縁日風イベント・JINS神社・秋の古物縁日を開催。鳥居前で七五三衣装撮影や家庭品当日持ち寄り交流、ドローイングワークショップ、赤ちゃんハイハイレースなどを実施します。本

○はりやマッサージを無料で体験

国家資格を持った視覚障害者が施術。高齢者はり・きゆう・マッサージサービス券などの紹介や施術相談などもします。

時 10月29日(日)12時〜15時
場 総合福祉会館2階いきいき談話室
申 当日会場へ直接
同 市視覚障害者福祉協会・高橋さん
☎027・263・8855

○お見合い交流会に出会いを

結婚相談員のコーディネートによるお見合い交流会を開催。参加者には前橋結婚手帳をプレゼントします。

時 11月19日(日)14時〜16時
場 東市民サービスセンター
対 市内・玉村町・吉岡町・渋川市在住・在勤の35歳〜45歳の独身男女、各10人(各抽選)
申 10月31日(火)までに二次元コードの申し込みフォームで
同 共生社会推進課
☎027・898・6517



○まちなかのロケ地を巡って交流

映画やテレビに登場したロケ地を巡り、参加者同士の交流を深めます。
時 11月26日(日)13時

事業はまえばし市民提案型パートナーシップ事業です。
時 11月5日(日)10時〜15時
場 JINSPARK(川原町二丁目)
同 マムズスタイル
☎二次元コードで



○SDGsを学ぶワークショップ

SDGsのワークショップを開催。第3回はSDGs学習ゲーム「Get The Pointゲーム」でSDGsを学びます。第4回はターサ・エデュケーション・市村均光さんを講師に「子どもの不登校と居場所」をテーマとした講演やグループディスカッションを実施します。本事業は、まえばし市民提案型パートナーシップ事業として、ソリリッサと本市が協働で実施します。

時 第3回 10月28日(土)13時〜15時
第4回 11月11日(土)10時〜12時
場 第3回 児童文化センター(第4回)群馬医療福祉大前橋キャンパス(川曲町)
対 第3回 小4〜中3(保護者参加可)、先着20人
申 二次元コードの申し込みフォームで
同 ソリリッサ
☎027・226・5013



第4回についてはこちら



第3回についてはこちら

10月の上映作品

「猫と、とうさん」、
「福田村事件」ほか

詳しくは同館ホームページをご覧ください。



前橋シネマハウス支配人のおすすめ作品 「高野豆腐店の春」(公開期間=10月14日(土)~27日(金))

広島県尾道で昔ながらの豆腐屋を営む職人氣質の父と頑固な娘の心温まる愛情を描いた、藤竜也さん、麻生久美子さん共演のドラマ作品です。尾道の町に店を構える高野豆腐店。愚直な父と明るくて気立てのいい娘は地道にコツコツと豆腐を作り続ける毎日を送っている。日が昇る前に厨房に入り、こだわりの大豆を使った豆腐を作る父と娘。互いに本音を言えないような、伝えているような、そんな親子の絆にクスッと笑ったり涙したり。昔ながらのほっこりした感動作です。(支配人・日沼 大樹)

前橋シネマハウス
MAEBASHI CINEMA HOUSE
☎027-212-9127 (火曜休館)

催し

○障害者就職面接会を開催

障害者の就職を応援するため、就職面接会を開催します。
時 10月12日(木)13時～16時
場 県市町村会館大研修室
対 就職や転職を目指す障害のある人
参加企業は、障害者雇用を計画している市内を中心とした企業24社程度
問 ハローワーク前橋
☎027・290・2111



○学園祭で工科大の魅力感じて

前橋工科大で学園祭「翌檜祭」を開催します。テーマは「輪くみん」を繋ぐ学祭」。ステージ企画や部活サークル発表など同大の魅力を肌で感じられます。詳しくは同大ホームページをご覧ください。
時 10月14日(土)・15日(日)、10時
問 同大
☎027・265・7361



○両毛線沿線で秋を探そう

「両毛線沿線のほほん秋いろいろさがし」デジタル周遊スタンプラリーを開催。本市や両毛線沿線の5市でま



ち歩きを楽しんで応募すると、抽選で賞品が当たります。また、事前予約でつまみ細工や着付けなど和に親しむ特別体験プログラムも実施。費用など詳しくは公式ホームページをご覧ください。
時 11月30日(木)まで
対 スマホを持つている人
問 観光コンベンション協会
☎027・235・2211

○ウォーキングで楽しく健康に

県公式アプリG-WALK+を使ったウォーキングイベントを開催。目標達成者には抽選で景品もあります。正しいウォーキングを学ぶ講習会も開催します。
時 <講習会> 10月19日(木)13時30分～14時30分 <イベント> 11月1日(水)～30日(木)
対 18歳以上の市内在住の人
申 10月31日(火)までに二次元コードの申し込みフォームで
問 ヤマト市民体育館前橋
☎027・265・0900

○秋のチェアリング楽しんで

五感で楽しむ秋！チェアリング in MAESOUを開催。前橋総合運動公園の自由広場に簡易な椅子を持ち寄り、思い思いの場所でのんびり過ごし自然を楽しみます。ステージイベントやワークシヨップ、クラフトシヨップ、キッチンカーの出店、早朝太極拳、朝ヨガ、熱気球搭乗体験を実施します。
時 11月12日(日)6時～15時
問 同園
☎027・268・1911



○昌賢学園まえばしホール

☎027・221・4321

●バレエ&フラシック

時 12月6日(水)19時
内容 バレエ・フラシック演奏、バレエ「瀕死の白鳥」ほか、トークショー
出演 スヴェトラナ・ザハロワ(バレエ)、ワディム・レーピン(ヴァイオリン)
¥ 全席指定(一般)S席5,000



○巨樹古木に触れて自然感じて

巨樹・古木巡りツアーを開催します。
時 11月4日(土)8時45分～17時
場 ①吾妻コース(金蔵寺のシダレザクラ、甲波宿禰神社の大ケヤキ、泉龍寺のコウヤマキなど) ②東毛コース(横室の大力ヤ、赤城神社のたわらスギ、連取の笠松など)
集合場所 前橋合同庁舎(上細井町)
対 16歳以上の人、各25人(各抽選) ¥各3,000円
申 10月13日(金)までに二次元コードのホームページで
問 県緑化推進委員会
☎027・280・6257



○市民の茶席

時 10月15日(日)10時～15時
場 中央公民館3階ホワイエ
¥ 500円(小学生以下は300円)
講師 前橋茶道会・福島宗由さん
問 同館
☎027・210・2199



○前橋けいりん

時 <本場> 10月8日(日)～10日(火) <場外> 10月1日(日)～4日(水)・6日(金)～22日(日)・29日(日)～31日(火)
問 公営事業課
☎027・235・2000

募集

○子育て手伝う会員を募集

自宅で子どもの預かりなど、育児を手伝う「まかせて・どっちも会員」を募集。説明会と講習会を開催します。経験や資格は問いません。事前の申し込みで先着5人まで未就学児の託児ができます。

○自衛官などの採用試験

詳しくは二次元コードをご覧ください。
種目・受付期間 自衛官候補生 随時(一般曹候補生) 11月30日(木)まで <陸上自衛隊高等工学校> 推薦は12月1日(金)まで、一般は来年1月5日(金)まで
問 自衛隊前橋募集案内所
☎027・220・4351



スポーツ

○しんしん大渡温水平プール・トレーニングセンター

☎027・253・7811
●水球教室
時 11月25日～12月23日の土曜5回、8時～9時30分
対 小1～中3、先着25人
¥ 各750円と施設使用料



○文化協会

☎027・289・6521

●ふれあい体験教室

いけばな教室を開催します。
時 11月4日(土) ①10時 ②13時30分
場 中央公民館
対 小学生以上、先着各15人
講師 華道部会①は長坂月初さん ②は久保田麻園さん
¥ 各800円
申 10月23日(月) (必着) までにハガキで。教室名(①か②)・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢(学年)・電話番号を記入し、〒371-0805南町三丁目62-1・昌賢学園まえばしホール内文化協会「ふれあい体験教室係」へ

●市民芸術文化祭

①日本舞踊のついでい
時 10月22日(日)13時
②仏像彫刻と陶芸・絵画展
時 11月3日(金)～5日(日)、9時～16時(5日(日)は15時まで)
③前橋洋舞フェスティバル
時 11月12日(日)13時30分

市民スポーツ祭

- 柔道大会 (10月15日(日)、ヤマト市民体育館前橋)
- オリエンテーリング大会 (11月12日(日)、嶺公園)

詳しくは市スポーツ協会(☎027-289-0607)に問い合わせるか、同協会ホームページをご覧ください。



申 10月31日(火)までにまえばしスポーツナビで

○前橋総合運動公園

☎027・268・1911

●テニス教室

時 11月1日～22日の水金曜6回、10時～12時
対 19歳以上の初中級者、30人(抽選)
¥ 4,000円
申 10月15日(日)までにまえばしスポーツナビで



○ ヤマト市民体育館前橋

☎027・265・0900

- ① ノルディック・ウォーク体験会
時 10月30日(月)、9時30分～11時
対 中学生以下を除く、30人(抽選)
- ② バドミントン(夜間)
時 11月7日～12月5日の火曜8回、
19時～20時30分
対 中学生以下を除く、30人(抽選)
- ③ トランポリン
時 11月8日～29日の水曜4回、19時
～21時
対 小中学生、20人(抽選)
- ④ 卓球
時 11月15日～12月8日の水曜8回、
9時30分～11時30分
対 中学生以下を除く、30人(抽選)

ホーム戦試合情報

ザスパクサツ群馬
場 正田醤油スタジアム群馬
時 10月1日(日)17時
vs.東京ヴェルディ
時 10月8日(日)19時
vs.ファジアーノ岡山

○ 中公でスマホの使い方マスター

- スマホ教室を開催します。
- 内容・時** ①スマホで年賀状を作ろう②LINEを活用しよう③基礎まるわかりコース(連続講座)④基礎とマイナンバー活用術
- ① 11月21日(火)10時～12時
② 11月22日(水)10時30分～12時30分
③ 11月22日(水)12月21日(水)14時～16時
④ 11月24日(金)14時～16時
- 場 中央公民館
対 市内在住の人、①は15人②③④は各20人(各抽選)
- 持** ①はスマホ持参②③④はスマホ貸し出し
- 料** ①は300円と印刷・ハガキ代
- 申** 10月25日(水)(必着)までにハガキで。郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望のコース(①～④のいずれか)を記入し、〒371・0023 本町二丁目12・1・中央公民館「中公スマホ教室(11月分)係」へ
- 問 同館
☎027・210・2199

○ 65歳以上対象のスマホ教室

スマホの基本的な使い方を学ぶ講習会を開催。2日間の連続講座です。スマホを持っていない人も参加でき

①は10月25日(水)までにヤマト市民体育館前橋へ②④は10月15日(日)までにまえばしスポーツナビで。または往復ハガキ(必着)で(④は1人1通)。

教室名・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を記入し、〒371・0816上佐鳥町460・7・ヤマト市民体育館前橋へ

講座・教室

- 清掃員から学ぶ消費者問題
- 消費者講座「マシガンズ滝沢さんと考えるごみ問題」清掃員から見た景色」を開催します。
- 時 10月29日(日)14時～15時30分
場 総合福祉会館
対 市内在住の人、先着200人
講師 II マシガンズ・滝沢 秀一さん
申 10月20日(金)までに消費生活センター
- ☎027・898・1756へ

○ 生活に役立つ知識学がセミナー

くらしのセミナーを開催します。

テーマ・時 ①「感じる園芸講座」と「悪質業者の見分け方」花の苗や土にふれ視覚や触覚を存分に使ってじっくり自然を楽しむ②11月6日(月)



時・場 へしきしま老人福祉センター①10月13日(金)②11月14日(火)③ひろせ老人福祉センター④10月20日(金)⑤11月17日(日)へおとも老人福祉センター⑥10月31日(火)⑦11月10日(日)⑧10時～12時・13時～15時

対 おおむね65歳以上の人、先着各8人
申 ソンリッサ
☎027・226・5013へ

○ 心のサポーター養成研修

こころの病気やこころの不調で悩む人をサポートする方法を、グループワークを交え学びます。

時 10月31日(火)13時30分～16時
場 第二コミュニティセンター(保健センター内)
対 一般、先着30人
申 10月17日(火)までに保健予防課
☎027・220・5787へ

○ ひきこもりを考える講演会

ひきこもり講演会「ひきこもりのソーシャルコンフリクト(社会的葛藤)」家族の目線で、本人の目線で

14時～15時30分(②食べもの情報ウソ・ホント)～フードデザインに要注意!! 11月9日(水)14時～15時30分(③音楽で整うココロとカラダ)もっと楽しく歌うコツ) 11月20日(月)14時～15時30分

講師 I 庭園デザイナー・サイトウ グンマ代表・齋藤秀典さん ②群馬大名誉教授・食品の広告問題研究会主宰・高橋久仁子さん ③声楽家・音楽療法士・石原理恵さん

場 ①は中央公民館③は桂萱公民館
対 市内在住の人、先着各70人
申 10月10日(火)～27日(金)に消費生活センター
☎027・898・1756へ

○ 保育士目指してピアノレッスン

保育士を目指す人を対象に、保育士試験課題曲のピアノ個人レッスンを実施。託児もあります。

時 10月31日(火)・11月14日(火)・28日(火)13時～16時のうち30分
場 共愛学園前橋国際大短期大学部(昭和町)
対 保育士への復職を考えている人、保育士を目指している人
申 二次元コードの申し込みフォームで
問 まえばし保育ネット

を開催。ひきこもりの家族や元当事者が講演します。後半の元当事者の話は、14時30分からオンライン(ZOOM)でも配信。ZoomアプリでID(82042052684)とパスワード(HK1024)を入力してください。

時 10月24日(火)13時30分～15時30分
場 第二コミュニティセンター(保健センター内)
対 一般、先着60人
申 10月20日(金)までに保健予防課
☎027・220・5787へ

○ 聞こえにくさを感じませんか

公民館で考える人権DAYの一環で、「聞こえにくさ」に関する講演会を開催。自身の耳や難聴について学びます。希望者は講演後に聴力に関する相談もできます。

時 12月10日(日)14時～15時
場 中央公民館
対 市内在住の人、40人(抽選)
講師 II コトブキ補聴器前橋店 店長・小川能史さん
申 11月10日(金)(必着)までに



ワーク事務局
☎027・231・7102

○ 介護の基本を学ぼう

介護に関する入門的研修(基礎講座)を開催。介護の基本的な知識や、技術を短時間で学びます。

時 11月25日(土)・26日(日)、9時30分～15時
場 介護研修センター(昭和町三丁目)
対 一般、先着各20人
申 10月27日(金)までに申し込みフォームで
問 長寿包括ケア課
☎027・898・6276

○ ゲームで学ぶ環境SDGs

カードゲーム「脱炭素まちづくりカレッジ」でSDGsを学びながらコミュニケーションを図ります。

時 11月10日(金)13時30分～16時30分
対 NPO・企業・中間支援組織
場 中央公民館
講師 II 脱炭素まちづくりカレッジファシリテーター・角田正基さん
申 11月2日(木)までに二次元コードから
問 NPO・ボランティアサロンぐんま
☎027・243・5118

○ 障害者のためのウクライナ講座

教養講座「ウクライナの文化と歴史」ウクライナと日本の手話の違い」を開催。手話通訳もあります。

時 10月22日(日)13時30分～15時30分
場 総合福祉会館
対 市内在住の障害者
申 当日会場へ直接
問 市聴覚障害者福祉協会・高橋さん
☎027・266・6834

○ もしもに備えてAED講習

普通救命講習I(成人コース)を開催。いざというときのためにAED(自動体外式除細動器)の取り扱いや心肺蘇生法を学びます。

時 10月22日(日)9時～12時
場 消防局
対 市内在住か在勤の中学生以上、先着30人
申 10月12日(木)から救急課
☎027・220・4513へ

事業者向け

ワンストップの無料創業相談

本市で創業に挑戦する人や創業間もない人を、12の支援機関がサポートするよう相談会を開催。創業に関するさまざまな悩みに、各分野のプロがワンストップで相談に応じます。

時 11月16日(木)16時～19時(1件当たり1時間程度)

場 前橋プラザ元気21

対 市内で創業を検討している人か創業3年以内の人、各団体先着3人

参加団体 本市、日本政策金融公庫前橋支店、前橋商工会議所、前橋東部商工会、富士見商工会、前橋起業支援センター、県中小企業診断士協会、関東信越税理士会前橋支部、県社会保険労務士会前橋支部、県行政書士会、市民活動支援センター(Mサポ)、県信用保証協会

申 11月9日(木)までに産業政策課 ☎027・898・6983へ

起業体験談から経営を学ぶ

起業家を応援するため、経営セミナーを開催。講師のOZ代表取締役・横山全希さんが、創業当時の体験談などを語ります。

時 10月18日(水)19時～20時30分

場 創業センター

対 起業に興味があるか起業後5年未満の人、先着20人

¥ 500円

申 同センター

☎027・289・9666へ

インターンシップの基礎を学ぶ

インターンシッププログラム基礎セミナーを開催。インターンシップの基礎や制度の導入方法、学生の動向、最新の採用市場などを学びます。

時 10月12日(木)14時～15時30分、11月1日(水)14時～16時

場 中央公民館

対 市内の中小企業

申 本市ホームページで

☎050・2000・7052

ごみ分別アプリの広告を募集

ごみ分別アプリ、さんあゝるに掲載する広告を募集。詳しくは問い合わせるか、本市ホームページをご覧ください。

掲載スペース 縦600ピクセル(500ピクセル×横600ピクセル)以内でPNG形式、3枠(抽選)

対 企業や団体など

¥1枠3万円

申 10月31日(火)までに申込書に記入し、市役所ごみ政策課(☎027・898・6272)へ直接

法人市民税申告封筒に広告募集

来年度の法人市民税申告書用封筒に掲載する、企業などの有料広告を募集します。詳しくは本市ホームページをご覧ください。

対象 企業や団体など

掲載スペース 縦75ミリ×横200ミリ、3枠

作成予定部数 1万部

申込書の配布 市役所市民税課で。本市ホームページからダウンロードもできます

¥1枠3万円

申 10月31日(火)までに郵送で。申込書に記入し、広告原稿を添えて市役所市民税課(☎027・898・6210)へ

子育て支援施設の管理者を募集

JR前橋駅北口地区再開発事業で建設中の複合施設(表町二丁目)に、一時預かり事業を中心とした子育て支援施設を設置。この施設の指定管理者を公募します。

募集要項の配布 10月2日(月)から保

健康センター内こども施設課

本市ホームページからダウンロードもできます

問 同課

☎027・220・5705

イチゴ観光マップの掲載者募集

イチゴの直売や収穫体験をする農園の情報を掲載した観光マップを作成するため、掲載する事業者を募集。詳しくは問い合わせてください。

対 市内イチゴ生産者

申 10月20日(金)までに農政課

☎027・898・5841へ

産官学金連携創業スクール開講

東和銀行や群大、前橋工科大・共愛学園前橋国際大などが連携して産官学金連携の創業スクールを開催。起業に必要な知識や、現在活躍している経営者や起業家による実践的な経営論などを学びます。

時 11月9日(木)・13日(月)・29日(水)・12月7日(木)・14日(木)、18時30分～20時30分

場 前橋商工会議所(日吉町一丁目)

対 起業に興味があるか起業後間もない学生や社会人、先着20人

申 11月2日(木)までに東和銀行

☎027・230・1713へ

手話で話そう 障害福祉課 ☎027-220-5711 ファクス027-223-8856

今回は、群馬県の祭りの手話表現を紹介します。本市公式YouTubeでも手話の紹介動画を公開しています。

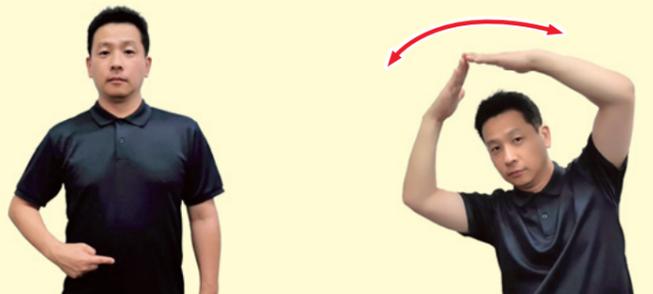
だんべえ踊り



「前橋」 親指と小指を立てた右手を下に向けて軽く2回振り下ろす

両手に鳴子を持ち、上下に2～3回動かす ※だんべえ踊りの鳴子を鳴らす様子

渋川へそ祭り



「へそ」 右手の人差し指でへそを指さす

頭の上に両手でかさをかぶった様子を表し、左右に数回揺らす ※へそ踊りの状況を表す

寄付

- 栗食 = レトルトカレー 200食を子育て支援のために
- 群馬キッズマネースクールナイロ校 = 絵本「おかねはどこからやってくる？」49冊を市立小学校・特別支援学校へ
- 木暮照子さん = 人形2点を文化振興のために
- ダイナム = ぬいぐるみ9点を子育て支援のために
- ダーウィン = 30万円を子育て支援のために
- ベイシア = フェイスシールドを高齢者施設の感染症対策のために
- 前橋東ロータリークラブ・前橋中央ロータリークラブ = エンジンゴーカート1台を児童文化センターへ

10月の各種無料相談

相談名・問い合わせ	日時	会場	相談名・問い合わせ	日時	会場
法律相談 ☎027-898-6100	火曜13時～16時(前週の木曜8時30分～当日12時まで)に電話で予約を。相談は受け付け順で時間指定はできません。先着6人まで)	新議会庁舎 市民相談提案係 ※相談は年度内に1人1回	公証相談 ☎027-898-6100	10月16日(月)13時～15時	新議会庁舎 市民相談提案係 (受け付けは12時30分から相談終了時間の15分前まで)
特設法律相談 ☎027-234-9321 (予約電話)	10月27日(金)13時～15時(10月10日(火)から電話で予約を。受付時間は9時～12時・13時～17時で先着16人まで)	新議会庁舎 市民相談提案係	司法書士、土地家屋調査士相談 ☎027-898-6100	10月13日(金)13時～16時	
行政相談 ☎027-898-6100	10月10日(火)13時～15時	かすかわ老人福祉センター	行政書士相談 ☎027-898-6100	11月6日(月)13時～16時	
	10月12日(木)13時～15時	大胡支所	月いち健康相談 ☎027-220-5708	10月26日(水)9時～11時(予約制)	保健センター
	10月18日(水)13時～15時	宮城支所	精神科医によるこころの相談 ☎027-220-5787	10月11日(水)・25日(水)、13時30分～15時(各予約制)	市保健所
	10月18日(水)13時～16時	新議会庁舎 市民相談提案係	心配ごと相談 ☎027-237-5006	月曜～金曜、13時～16時	総合福祉会館
	10月20日(金)13時～15時	桂萱市民サービスセンター	外国人相談(英語・中国語・ポルトガル語・スペイン語) ☎027-226-5516	月曜13時～17時、木曜9時～13時	市役所 外国人相談窓口
11月1日(水)13時～15時	富士見公民館				

※市民相談(☎027-898-6100)は平日の8時30分～17時15分。家庭児童相談(☎027-223-4148)、母子・父子相談(☎027-220-5701)、DV相談(☎027-898-6524)、男女共同参画相談(☎027-898-6520)、就学に向けての相談(☎027-210-1234)、消費生活・多重債務相談(☎027-898-1755)は平日の9時～17時。教育・青少年相談(☎027-230-9090)は平日の10時～17時。自殺予防「群馬いのちの電話」(☎027-221-0783)は9時～24時。みんなの人権110番(☎0570-003-110)は平日の8時30分～17時15分。

人権標語 大胡東小6年 松井来愛さん

おはようが 日照らず 合言葉

シニア元気アップ教室



☎長寿包括ケア課
☎027-898-6133

歩行姿勢年齢や口の機能などを測定し、個別アドバイスと健康長寿のためのフレイル予防の講話を開催します。

☎11月7日(火)13時30分～15時30分
☎総合福祉会館
☎市内在住の65歳以上の人、先着20人
☎10月10日(火)～20日(金)に長寿包括ケア課へ

シニア脳活健康サロン

☎長寿包括ケア課
☎027-898-6133

脳健康チェックなどの計測と各種コンテンツで有酸素運動や交流を実施。計測結果を生かした認知症予防のための取り組みを、保健師やカノップスタッフが応援します。

☎10月26日(木)10時～12時
☎カラオケまねきねこ前橋本店(大

友町)内カノップ
☎おむね60歳以上の人、先着25人
☎10月19日(木)までにカノップ
☎027-212-5738へ



高齢者インフルエンザ予防接種

☎保健予防課
☎027-212-3707

65歳以上の対象者に、9月下旬に予診票を郵送。12月31日(日)までに接種してください。

☎市内の医療機関や市外の契約医療機関
☎¥1,500円(生活保護世帯の人は無料)
☎予診票、健康保険者証など

赤城少年自然の家

☎027-287-8227

●クッキングキャンプ
各国の料理やスローフードを学びながら、アウトドアクッキングや食材GETゲーム、クッキングバトルなどをします。

☎11月11日(土)～12日(日)
☎小中学生、先着24人
☎¥7,200円

●中学生キャンプ
チームビルディングやアドベンチャーラリー、テント設営・撤収・テント泊、キャンプファイヤー、野外炊事、クラフトなどをします。

☎11月18日(土)～19日(日)
☎中学生、先着24人
☎¥9,500円
☎以上の2つは同館へ

児童文化センター

☎027-224-2548

●10月のプラネタリウム
下表のとおり上映します。

内容	平日	土日祝・祝日
星座のお話「つるときつね」	火木曜 15時30分	10時30分、 13時30分
天文学シリーズ「月のひみつ～プラネクんの初恋」	水金曜 15時30分	11時30分、 15時30分

10月14日(土)は午後的一般投影を休止

●図画作品展
☎10月13日(金)～29日(日)
対象校＝桃川・荒牧・総社・清里・勝山小、南橋・第六中

●わくわく教室「プログラミング」
初歩のプログラミングで模型などを動かします。

☎〈小3・小4〉10月21日(土)9時30分～11時30分
☎〈小5・小6〉13時～15時
☎〈小1・小2〉10月22日(日)9時30分～11時30分

☎児童文化センター
☎市内在住・在学の小学生、各16人(抽選)

☎10月6日(金)までにハガキで。教室名・参加教室・住所・氏名(ふりがな)・学校名・学年・保護者氏名・電話番号を記入し、〒371-0013西片貝町五丁目8・児童文化センター「わくわく教室係」へ

●ゴーカートイベントと営業時間変更
10月15日(日)10時から、ゴーカート乗り場前でゴーカートクリーニング体験や記念撮影など実施。10月15日(日)のゴーカート一般利用時間は10時30分頃からです。

放課後児童クラブ 新入生募集



☎こども施設課
☎027-220-5706

仕事などで放課後や土曜に保護者が面倒を見ることができない小学生を対象に、放課後児童クラブを開設。専任の支援員が遊びや生活指導をして、安全な生活の場を提供します。放課後児童クラブの一覧は本市ホームページをご覧ください。開所時間や利用料、申込方法は各クラブで異なります。詳しくは各クラブへ問い合わせてください。



子育て支援合同企業説明会

☎ハローワークまえばし
☎027-256-9321

再就職を目指す子育て中の人を対象に、合同企業説明会を開催。保育所や職業訓練に関する相談もできます。事前の予約で託児もあります。

☎10月19日(木)10時～12時
☎ジョブセンターまえばし
参加企業＝仕事と子育ての両立に理解のある市内企業10社程度
☎ハローワークまえばしへ

おもちゃの病院

☎ボランティアセンター
☎027-232-3848

☎①10月8日(日)②10月15日(日)③10月22日(日)④10月28日(土)、10時～12時

☎①は南橋市民サービスセンター
☎②は総合福祉会館
☎③は第二コミュニティセンター(保健センター内)
☎④はかずかわ児童館・高橋建築設計事務所 げんき館

老人福祉センター

65歳未満は要入場料(ふじみは60歳未満)

しきしま

☎027-233-2121

●理学療法士による「肩こり腰痛改善教室」

☎10月17日(火)10時～11時

☎一般、先着24人

☎10月3日(火)9時30分から同館へ

ひろせ

☎027-261-0880

●自主クラブ発表会

舞台発表会については同館に問い合わせてください。

☎〈作品展示会〉10月18日(水)9時30分～15時・19日(木)9時30分～14時

おおとも

☎027-252-3077

●生きがい教室「楽しい」運動会

☎10月26日(木)13時～14時

☎一般、先着20人

☎10月19日(木)9時30分から同館へ

かずかわ

☎027-285-3801

●「私の人生ノート」について

☎10月24日(火)13時30分～14時30分

☎一般、先着25人

☎10月17日(火)から同館へ

ふじみ

☎027-288-6113

●群馬中央病院「高血圧にならないために」

☎10月23日(月)11時～11時45分

みやぎふれあいの郷

☎027-283-8633

●ふれあい教室「紙コップでカゴ作り」

☎10月20日(金)10時30分～11時30分

☎一般、先着15人

☎10月10日(火)10時から同館へ

他にもイベントがたくさん。詳しくは各館へ問い合わせてください。

元気まえばしっす

GENKI MAEBASHI KIDS



2歳になる子を紹介しています



松島 心春ちゃん (下沖町)



関根 秋人ちゃん (新前橋町)



間淵 愛心ちゃん (朝日町三丁目)



野尻 紘煌ちゃん (粕川町新屋)



田村 優凧ちゃん (元総社町)



齋田 湊史ちゃん (六供町)

令和4年4月2日～令和4年8月1日生まれの子の募集記事は、本紙1月号に掲載予定です。

● 集団健診(検診)は予約制



☎健康増進課
☎027-220-5784

下表のとおり、集団健診(検診)を実施。全ての健診(検診)で事前の申し込みが必要です(先着順・定員あり)。会場内ではマスクの着用を推奨しています。発熱や風邪の症状がある場合は、受診を控えてください。

● 本年度検診対象者(40歳以上。子宮頸がんは20歳以上。受診シールが届いた人)で未受診の人
● 保険証、受診シール、各検診費用

● 集団健診(検診)日程 ※集団の胃がん検診はバリウムのみ。65歳以上の胸部検診は無料です。

日程	会場	当日受付時間	健 肝 胸 胃 大 前 子 乳								申込期間	申込先	
			健	肝	胸	胃	大	前	子	乳			
11月 12日(日)	県健康づくり財団(堀之下町)	8時30分~11時	○	○	○	○	○	○	○	×	×	10月17日(火)~31日(火) ※大腸容器は11月2日(木)9時30分~11時に県健康づくり財団で配布します	保健センター ☎027-220-5784
来 年 1 月	5日(金)	13時~14時30分	×	×	×	×	×	×	×	○	○	10月16日(月)~11月10日(金)	J A 前橋市 ☎027-261-3832
	9日(火)		×	×	×	×	×	×	×	○	○		
	10日(水)		×	×	×	×	×	×	×	○	○		
	11日(木)		×	×	×	×	×	×	×	○	○		
	12日(金)		×	×	×	×	×	×	○	○			

健康手帳

10月17日から23日は「薬と健康の週間」

「薬と健康の週間」期間中には、医薬品を正しく使用することの大切さと、薬剤師が果たす役割の重要性を広く知ってもらうことを目的として、国・県・薬剤師会が主体となり各地でさまざまなイベントが展開されます。

私たち薬剤師は、副作用のない薬はないと教わります。このため、できるだけ薬は使わないほうが良いですが、症状により使用しなければならぬ場合は正しく使用すべきです。

ちまたでは病気や薬の情報が氾濫し、混乱しがちです。そんな時に気軽に相談できる薬の専門家であるかかりつけ薬剤師を決めておくことをお勧めします。

よく、病は気からと言われます。この一週間を、自身の考え方や飲酒、喫煙、ストレス、無運動などの生活習慣を見直し、健康で豊かな生活を目指すチャンスにしてみても。

前橋市薬剤師会 豊邊 将晴

● うつ病ココロの相談+

☎保健予防課
☎027-220-5787

うつ病に関する相談に精神保健福祉士や保健師がのります。眠れない、楽しめていたことが楽しめなくなった、食欲がなくなったなどの悩みから、うつ病に関する療養のこつや家族の対応方法などに応じます。事前に電話予約してください。

● 10月10日(火)13時30分~15時30分
● 保健所保健予防課
● 市内在住の人やその家族

● 健康テレホンサービス



☎健康増進課
☎027-234-4970

二次元コードから健康相談と過去の健康情報の検索ができます。

● 曜日・内容 = <月曜> こどものアトピー <火曜> 食道裂孔ヘルニア <水曜> 中高年の歯みがき <木曜> 妊婦検診と超音波検査 <金曜> 女性における骨量の変化 <土・日曜> 歯茎が腫れたとき
● 直接相談タイム(歯科) = 歯科医師が直接相談に答えます。10月11日(水)19時30分~21時

● 10月は乳がん月間



☎健康増進課
☎027-220-5784

乳がんは女性が一生のうちで一番かかりやすいがん。日本人女性の約9人に1人がかかるといわれています。乳がんは早期発見・早期治療で95%以上が治癒します。また、体の表面に近い部分にできるがんのため、セルフチェックやがん検診によって早期発見が可能。自身の乳房に日頃から関心を持ち、意識することを「プレスト・アウェアネス」と言います。このことが、乳がんの早期発見・早期治療につながります。日頃から乳房のセルフチェックを実施し、変化を感じたらすぐに医療機関を受診してください。また、40歳になったら2年に一度、必ず乳がん検

診を受けてください。

- 乳がん検診
- 40歳以上の女性
- 500円

● 認知症を語るカフェ

☎長寿包括ケア課
☎027-898-6133

- ①オンライン (Zoom) か ②会場で参加できます。
- 10月18日(水)13時30分~14時30分
- 前橋プラザ元気21
- 市内在住で認知症の人とその家族や認知症支援に関心のある人、
- ②は先着20人
- ①は10月11日(水) ②は17日(火)までに長寿包括ケア課へ

● ボランティアビギナーズスクール~はじめての人ともう一度学びたい人も



☎ボランティアセンター
☎027-232-3848

介護予防活動の心構えや楽しみ方を学ぶほか、車いす体験などの実技演習を実施。また、本市のボランティア活動や福祉活動、介護予防活動ポイント制度の説明、ポイント登録手続きも実施します。登録は40歳以上の市民が対象です。
● 10月28日(土)10時~11時30分
● 総合福祉会館
● 市内在住・在勤の人、先着10人
● ボランティアセンターへ

元気アップ通信

Vol.4
ピンシャン!元気体操



☎長寿包括ケア課
☎027-898-6133

今回は、「ピンシャン!元気体操」を紹介いたします。ピンシャン!元気体操は、本市が介護予防を目的に作成したオリジナルの体操。「動いて、食べて、磨いて元気」を合言葉に、日常生活の動作をスムーズにするための動きを取り入れ、なじみのある曲に合わせて楽しく体を動かします。椅子さえあれば、いつでもどこでもできます。

体操は①ストレッチ(筋肉をほぐし、血流を良くする)②筋力強化(筋肉を鍛えて関節にかかる負担を軽減する)③有酸素運動(持久力を高め、脳の活性化を図る)④お口アップ体操(顔や口周りの筋肉を鍛え、舌の動きを改善する)で構成しています。

体操を習慣化し、継続することで、歩行や階段の昇り降りなど日常生活の動作に必要な筋力を維持し、関節痛の予防や疲れにくい体作りにつながります。ピンシャン!元気体操は、現在、7カ所の市有施設(総合福祉会館・各老人福祉セン



総合福祉会館
ピンシャン!元気体操教室の様子



ター・みやぎふれあいの郷)と介護予防サポーターが運営している市内65カ所のピンシャン体操クラブで実施。本市ホームページから体操の動画の視聴もできます。毎週火曜日には総合福祉会館からオンライン配信も実施し、スマホやパソコンなどがあれば、自宅からも参加できます。

総合福祉会館の体操教室には、65歳から90歳代まで、幅広い年齢の人が参加。「10年間、ここに通っているから元気でいられるよ」「体操のおかげで、膝の痛みが軽くなってきたよ」と参加者は話します。

フレイル予防には、毎日の生活に運動を取り入れることが大切です。無理せず、自分のペースでの運動も大切。そして、他の参加者と話したり、一緒に楽しく運動したりすることでより効果が高まること分かっていきます。自身の健康作りのために、近くのピンシャン!元気体操に参加してみてください。

広告

広告内容に関する質問などについては、広告スポンサーに直接問い合わせてください。

株式会社 荒牧

一般・産業廃棄物
収集運搬・資源回収

〈お気軽にご相談ください〉 ☎(027)234-1825

見積無料

前橋市国領町2-2-19
前橋市許可第62号
群馬県許可第01000019984他

戸建て空家のオーナーは自己負担0円で、毎月の安定収入が入ります!

空家

詳しくはQRコードをご覧ください!

ご相談ください!

エコ・ホーム お気軽にお問い合わせください

河島塗装株式会社 不動産事業部 群馬県知事(7)第5311号
〒371-0025 群馬県前橋市紅雲町二丁目6番10号
TEL 027-225-2017 FAX 027-221-4623 E-mail info@ecohome-g.com

広報まえばしに 広告を掲載しませんか?

- 特別広告
- 通常広告
- 一面広告

の掲載枠があります。

《特別広告》《通常広告》《一面広告》

空き状況や価格などはホームページをご覧ください

秘書広報課広報係 ☎ 027-898-5838

おかげさまで40周年・不動産の生涯パートナー・山口不動産です!

査定総数**2,940件**
契約総数**459件**

H23.10~R5.8末

不動産無料査定実施中!
藤岡店も営業しております。

- NISCO公認相続コンサルタント在籍
- 前橋市空家利活用センター登録済み
- 宅地建物取引主任士在籍
- ブログ更新中! 自社HP(山口不動産 前橋)

山口不動産 群馬県知事(11) 第2930号 前橋市天川大島町42-1
TEL 027-225-2103

うちの子「結婚」しないのかしら?

— 独身のお子様の結婚支援・孤立化対策 —

「孫の顔を見れないかも」「結婚する気がなさそう」
「自分たちがいなくなった後が心配」
そんな不安に仲人が親身に対応します。
お気軽にお問い合わせ下さい。

結婚相談所 ムスベル TEL: 027-212-3354
前橋市新前橋町18-41 KM-6ビル4階

正社員募集

*パート・アルバイトも歓迎

- 前橋自動車教習所(前橋市関根町)
- かぶら自動車教習所(藤岡市立石)
- 関根ゴルフクラブ(前橋市関根町)

教習指導員・教習指導員候補生
事務・受付・フロント業務等 様々な職種にてご活躍出来ます☆

まずはお気軽にお問合せを...
担当: 都丸(トマル)酒井(サカイ)

株式会社 ぐんま安全教育センター ☎ 0120-489-250
〒371-0047 前橋市関根町二丁目1-18

防犯カメラ専門店

住まいのおまもり隊

ライフラインサポート ☎ 027-289-4236

24時間受付 / 年中無休

広報まえばしがアプリで 多言語対応します。

広報まえばしがスマートフォンやタブレット端末の無料アプリ(カタボケ)で閲覧できます。
対応言語は日本語、英語、中国語(繁体・简体)、韓国語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語です。

広報まえばしデジタル版はこちらから

秘書広報課広報係 ☎ 027-898-5847

前橋市ホームページに バナー広告を掲載しませんか?

総ページアクセス数
月平均 約 205万件
(令和3年4月から令和4年3月まで)

広告掲載スペース
前橋市ホームページのトップページ下部及び各ページ下部

秘書広報課広報係 ☎ 027-898-5838

ハンセン病元患者のご家族へ

厚生労働省 補償金相談窓口

電話番号 03-3595-2262

受付時間 10:00~16:00(月曜日から金曜日、土日祝日、年末年始を除く。)

請求期限は、令和6年(2024年)11月21日まで

ハンセン病問題を正しく理解し、偏見や差別のない社会の実現を目指しましょう。

本紙11月号の休日当番医は11月5日(日)から掲載します。



診療時間は9時~16時。費用は休日の初診料金。
目的は、急な病気やけがなどの診療治療で、処方日数は1日~数日です。



※市外局番は前橋市・高崎市ともに027です。

	小児科	内科			外科	婦人科	耳鼻科	眼科	
10月8日(日)	中嶋小児科医院(児) 江木町 ☎261-9299	すがの内科医院(内) 総社町植野 ☎256-8121	高橋医院(内) 柏川町西田面 ☎285-2019	吉野医院(内) 三俣町二丁目 ☎232-3333	堺堀整形外科医院(整) 富士見町時沢 ☎260-5125	山下医院(外) 城東町四丁目 ☎231-3726	セキールレディースクリニック(婦) 高崎市栄町 ☎330-2200	耳鼻咽喉科長谷川医院(耳鼻) 高崎市片岡町 ☎323-4196	沼賀眼科医院(眼) 高崎市相生町 ☎327-1270
10月9日(月)	おうみこどもクリニック(児) 総社町総社 ☎253-6600	相澤医院(内) 富士見町原之郷 ☎288-6806	豊田内科医院(内) 上小出町一丁目 ☎234-1223	萩原内科医院(内) 荒子町 ☎268-1415	狩野外科医院(外内) 日吉町四丁目 ☎231-7025	ささき整形外科(整) 富士見町小暮 ☎288-2006	小沢医院(産婦) 樋越町 ☎283-2009	橋爪耳鼻咽喉科医院(耳鼻) 本町一丁目 ☎221-2745	とくい眼科(眼) 総社町総社 ☎290-1091
10月15日(日)	大学橋ファミリークリニック(児) 関根町二丁目 ☎212-6627	北條内科クリニック(内) 嶺町 ☎269-5503	瀬田医院(内) 龍蔵寺町 ☎232-5658	前橋北病院(内) 下細井町 ☎235-3333	園田整形外科医院(整) 総社町高井 ☎255-0100	こばやし医院(外内) 広瀬町二丁目 ☎263-2535	高崎市夜間休日急病診療所(婦) 高崎市高松町 ☎381-6119	耳鼻咽喉科角田医院(耳鼻) 高崎市若松町 ☎325-8844	あかばね眼科(眼) 高崎市上並榎町 ☎388-9111
10月22日(日)	鈴木小児科医院(児内) 後閑町 ☎263-2967	高玉診療所(内) 本町一丁目 ☎223-1414	周東クリニック(内泌) 元総社町 ☎280-5550	富沢医院(内) 江田町 ☎251-5414	ねぎし整形外科(整) 東善町 ☎280-8686	金古医院(外内) 日吉町三丁目 ☎233-1131	いまいウイメンズクリニック(産婦) 東片貝町 ☎221-1000	赤沢耳鼻咽喉科医院(耳鼻) 城東町五丁目 ☎232-7691	横地眼科医院(眼) 平和町二丁目 ☎231-5330
10月29日(日)	ベル小児科クリニック(児) 川原町二丁目 ☎289-2580	下田内科医院(内) 南町三丁目 ☎221-3155	池医院(内児) 下大島町 ☎266-8881	さとり循環器・内科クリニック(内) 大利根町二丁目 ☎225-2327	おかむらクリニック(外) 西片貝町三丁目 ☎223-8088	善衆会病院(整) 箕井町 ☎261-5410	上条女性クリニック(婦) 高崎市栗崎町 ☎345-1221	耳鼻咽喉科やまぐち医院(耳鼻) 高崎市柴崎町 ☎353-5473	清水眼科医院(眼) 高崎市乗附町 ☎310-8555
11月3日(金)	ほんま小児科(児) 上佐鳥町 ☎290-3131	殿岡内科医院(内) 天川原町二丁目 ☎221-1599	大塚内科医院(内) 三俣町一丁目 ☎231-2399	菊池内科クリニック(内) 青梨子町 ☎219-3356	ほしの整形外科クリニック(整) 六供町 ☎226-6500	小坂橋医院(外) 上泉町 ☎261-2122	道下産婦人科医院(産婦) 平和町一丁目 ☎231-7821	いいつか耳鼻咽喉科(耳鼻) 樋越町 ☎280-2111	高橋眼科医院(眼) 元総社町 ☎252-8078

※10月8日・15日・29日の婦人科は12時まで。13時~18時は産科婦人科館出張佐藤病院(高崎市若松町 ☎027-322-2243)で診療。
※高崎市の当番診療所は18時まで診療。
※場合によっては発熱患者の対応ができない当番医もあります。
※11月3日はぐんまマラソンで交通規制が実施されます。注意してください。

夜間・救急など	夜間急病診療所 ☎027-243-5111 朝日町四丁目9-5 内科と小児科 20時~23時 救急病院案内(24時間体制) ☎027-221-0099 ※メモの用意をしてから連絡してください。 こども医療電話相談 #8000 月~土曜=18時~翌8時、日曜・祝日=8時~翌8時 ※IP電話・ダイヤル回線からはつながりません。携帯電話からかけてください。	歯科 市歯科医師会休日診療所 ☎027-237-3685 岩神町二丁目19-9 日曜・祝日、10時~12時・13時~15時
	薬局 市薬剤師会会館薬局 ☎027-223-8400 紅雲町一丁目2-15 日曜、9時30分~16時 ※祝日は最寄りの薬局にお問い合わせください。	

接骨院・整骨院の休日当番

10月8日(日)	近江接骨院(広瀬町二丁目) ☎027-263-8263	10月22日(日)	さかにし鍼灸接骨院(下沖町) ☎027-233-1881
10月9日(月)	おおさわ接骨院(鳥取町) ☎027-269-7255	10月29日(日)	佐藤接骨院(鳥取町) ☎027-269-5895
10月15日(日)	片山鍼灸整骨院(前箱田町) ☎027-225-5333	11月3日(金)	ポプラ接骨院(六供町) ☎027-289-9701

※発熱がある人は事前に電話の上、受診してください。